雪の光虎

【ゆきばなのとら】

1

東村アキコ
Higashimura Akiko

目次

第五話 169
第四話 131
第三話 101
第二話 65
第一話 5

権謀術数（けんぼうじゅっすう）渦巻く
戦国の世を、
義を貫いて駆け抜けた
軍神・上杉謙信（うえすぎけんしん）。

越後の虎とも竜とも呼ばれた
猛将・謙信は、

自らを武神・毘沙門天(びしゃもんてん)の
生まれ変わりと信じ、
「毘」の一文字を旗に掲げて戦った
戦国最強とも称される
名将中の名将である。

上杉謙信にまつわる
逸話、伝説、俗説は
数多く存在するが、

その俗説のひとつに、

謙信が実は
女性であったのでは
ないかとする説がある。

上杉謙信女性説の
根拠は数多くある。

まず何よりも、
当時の戦国武将としては考えられないことに、
謙信は生涯独身を通して妻を娶らず、
子供も一人としてもうけなかったということ。

第二に、
五十歳を前にして没した謙信の死因が、
松平忠明著の『当代記』において、
「大虫」とはっきり記されているということ。

日本史が
得意な人は上に、

苦手な人は
下に進もう!!

注・
ここからご難しい歴史話が
しばらく続きますので、
そういうのめんどくさくて
読む気がしない方は、
この下半分のワープゾーンで
ワープしてください。

ワープゾーン

こう読む

日本史が苦手なキミ!! 下半分を左に読んでワープしてね!!

「大患」というのは
現代で言う婦人病の一種であり、
謙信が倒れたのは
城内の厠においてであった。

その死因と
関係するように、
生前の謙信は
毎月十日前後に
腹痛を発し、
合戦中にもかかわらず兵を引き
部屋に籠ることがあったという。

この周期的に
発生する腹痛は、
月経によるものでは
ないかと
推測されている。

実は、謙信が生きた時代、
女性の城主は
珍しい存在ではなかった。

淀城の城主、淀君を始めとして、
井伊家の井伊直虎や
筑後の立花闇千代…

当時
全国に数々の女性城主が
いたことは事実であり、

女だてらに国を護るため、
采配を振るっていたという。

女性の城主が禁じられたのは
謙信が当主だった頃よりもっと後…
江戸時代に徳川家が幕府を開いて、
「武家諸法度」を発布してからのこと。

関ヶ原の戦いにて西軍に属したせいで、
立場が低くなってしまった
外様大名の上杉家は、

雪の虎

1

東村アキコ
Higashimura Akiko

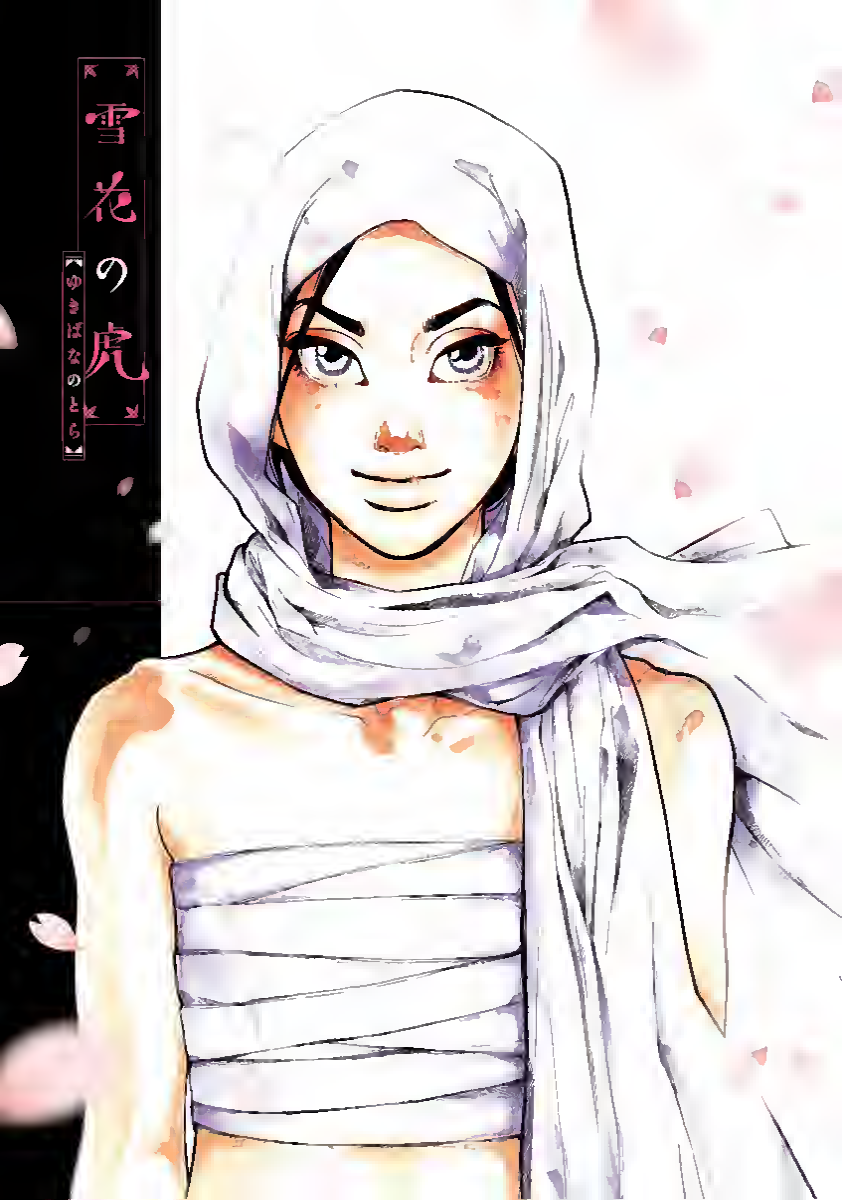
ゆきはなのとら

Go to next page

Go to next page

雪花の虎

『ゆきばなのとら』



女性城主を認めないとした徳川家に
過去に遡って因縁をつけられることを
恐れたため、
後年、謙信を男性として
語り継いだのではないかとする説もある。

女性説の根拠はまだまだある。

遺された甲冑の大きさなどから
推測するに、
謙信の身長は
五尺二寸（約一五六センチ）程度で
あったにもかかわらず、
「大柄」と伝えられている。

これは「女性にしては大柄」
という意味だったのでは？

山形県米沢市にある
上杉神社には
謙信の衣類が数点
遺されているが、
それは真っ赤な花模様や
舶来生地のパッチワークの
……どう考えても
女物？

謙信の遺した書状や願文は、
筆跡や表現が女性的で繊細…

越後白山神社のお堂には、
「毘」の旗を差した
女性像が祀られており…

当時スペイン国王が派遣した
金採掘の調査隊員・
ゴンザレスの報告書の中には
「上杉景勝の叔母」として記録されている。

さあ
まだまだ終わらない。

で、あたし
その「女性説」が
面白いなーと思って
色々調べたらー

調べたっつっても
ネットで見ただけ
なんですけどね

なんか根拠が色々と
たくさんあるらしくて

それを上で
説明してんの！

でもあなたは「根拠が
ある」ってことだけ
分かっといてくれたらいいから

おかーさん「痩せるお茶」
いれてー!!
義姉さんにもらったやつ!!

そんであたし気になって
新潟にも行ったの！
上越市に!!

いいとこだし
食べ物もおいしいし～

そしたらー!!

越後に伝わる「ごぜ唄」という民謡にこんな歌詞がある。

♪とら年とら月とらの日に生まれたまいしまんとらさまは

城山さまのお為に赤槍立てての御出陣

男もおよばぬ大力無双

もちろん「まんとらさま」とは謙信のことである。

そして何より、かの有名な謙信の肖像画…無精ヒゲを生やし、いかにも強面の男性として描かれているが…

実はこの肖像画は、謙信の死後、江戸時代に描かれたものである。

そう、まさに徳川家の「武家諸法度」が発令された頃に……

しかし、実はもう一枚別に、

そしたらなんか…

ホントに謙信は女だったんじゃないかって…

そう思ってしまった瞬間があって

思ったっていうか私の中では確信に近いんですけども…

それが…

この肖像画なんですよね

← ここからは頑張って読んでくれ～!!

謙信が幼少時代を過ごした
曹洞宗・林泉寺に、

約四百五十年前の
謙信の肖像画が
保管されていることを
知る者は少ない。

その画は
先程の「ヒゲ」の画よりもずっと以前、
謙信が存命中に描かれ、
現存している唯一の肖像画である。

その画に描かれた
謙信は、
ヒゲもなければ
強面でもない。

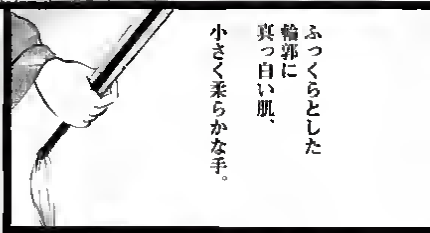
じゃあね！

みんな!!

もう寒いとこ紛れたから大丈夫！

アキコのティータイム
おわり

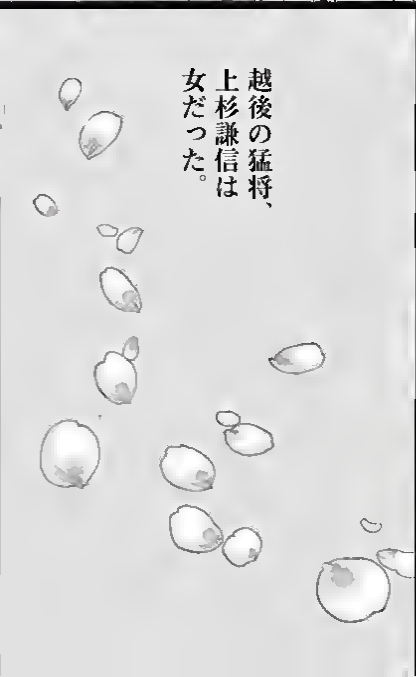
全くの別人である。



ふっくらとした
輪郭に
真っ白い肌、
小さく柔らかな手。

丸みを帯びた
なで肩に、

薄い唇に
小さい口、
すうっと伸びた
鼻筋。



越後の猛将、
上杉謙信は
女だった。

さあ
信じるも八卦
信じないも八卦！

日本の歴史の
新事実か、

はたまた出鱈目の
与太話か。

まあそう
目くじら
立てないで。

謙信の宿命のライバル、
武田信玄に、

戦国の風雲児、
尾張の織田信長。

駿河の
今川義元に、

中国地方最大の大名、
毛利元就。

言わずと知れた
豊臣秀吉。

そんな
群雄割拠の
戦の世を、

美しき
女人・謙信が
勇ましく艶やかに
駆け抜けたなんてさ、

夢があって
いいじゃないの。

幾多の名勝負が、
華々しく繰り広げられた
この時代。

武神・
毘沙門天の化身、

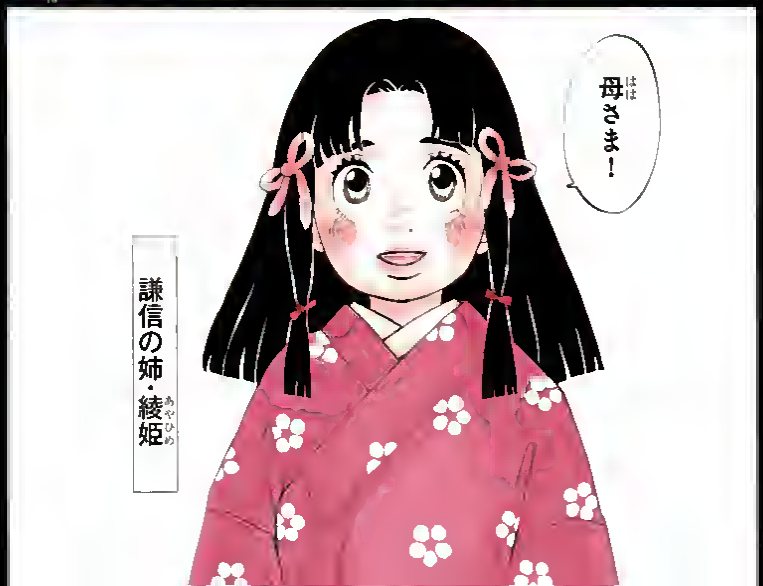
越後の虎・
上杉謙信が大暴れの、

百花繚乱、
戦国絵巻。

いざ…

この「虎」が
お連れ申そう――…
【第一話】

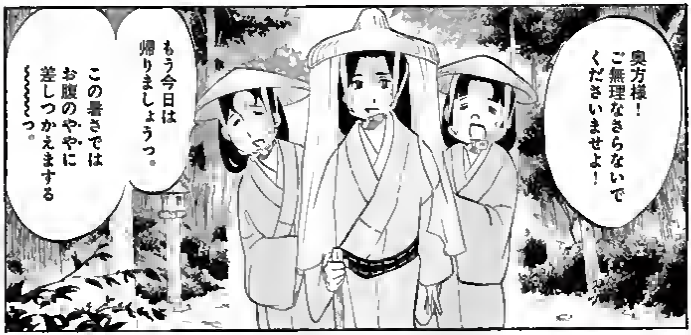
享禄二年（一五二九年）
越後（現在の
新潟県上越市）
春日山城、長尾家。


母さま！
謙信の姉・綾姫

きょうもおまいりにいくの？
綾もつれていってくださいませ。
ミーン
ミーン
ミーン
なりませぬ。
今日はことのほか暑いから、そなたにはとてもとても無理じゃ。
謙信の母・お紺（つな）

じゃあ あしたすずしかったらつれていってくださいませ。
綾も神さまにおいのりしたい！
はいはい、
綾はほんに優しい子じゃ。

ハァ
ハァ
ザッ
ザッ


奥方様！
ご無理なさらないで
くださいませよ！
もう今日は
帰りましょうっ。
この暑さでは
お腹のややに
差しつかえまする
〜〜〜〜っ。

ふう。
よっこい…
しょと…
ガラ…
あと三十五…
ふう…

奥方様〜〜〜っっっ!!
大丈夫じゃ お仙(せん)、お竹(たけ)。
じき日が傾けば涼しくなる。

そんなお体でお百度参りなんて…
ご自分のお年も考えてくださいましよ!!
お年を召されてからのご出産はただでさえ心配なのに!
もうおやめくださいませ〜
私たちが殿に叱られまする〜〜〜
ミーンミンミンミン
オロオロ

春日山城

謙信の父、
長尾為景
ようやった、
お紺。
この暑い中、
身重の体で
お百度参りとは
大した奴だ。
あら、
私の体が誰よりも
丈夫なのは
殿が一番よく
ご存じでしょう？
晴景を産んだ頃より
ずいぶんとおばあさんになって
しまったけれど、
この年でまさか
こんな……
お前の信心の
賜物じゃな。

どれ、
腹をさすってやろう。
まあお優しいこと。
おーよしよし、
お前は将来この越後をしょって立つ男じゃ。

毘沙門天様の生まれ変わりの、
神の子じゃ。
謙信の母・お仙は、
謙信を身籠った時に
不思議な夢を見たという。
ある晩
夢枕に目元の涼やかな
美形の修行僧が立ち、
スゥ

あなた様の腹を
しばし
お借りできぬか？

お緋はこう答えた。

私には夫が
ございます。
夫に伺いを
立ててからでないと
分かりかねます。

すると
僧は、

そうですか。

では明日の晩
また参ります。

ご主人様に
聞いておくように
お願いいたします。

翌朝、それを
夫の長尾為景に
話すと…

なんと！
それは神の化身じゃ。

よし、今夜は枕元に
酒と供え物を並べて
お迎えしろ!!

そして
二日目の夜——

スウ…

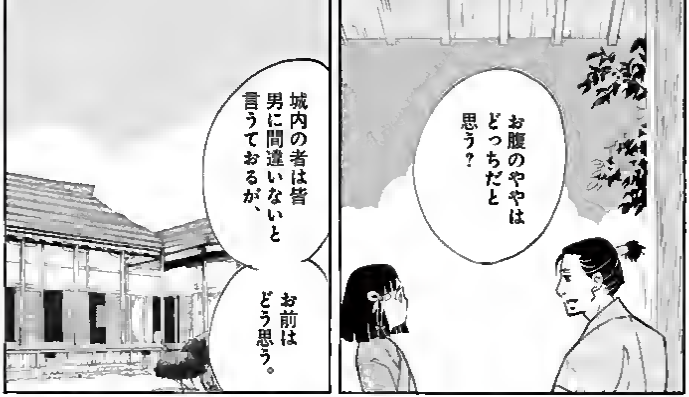
昨夜は
すまぬことをした。

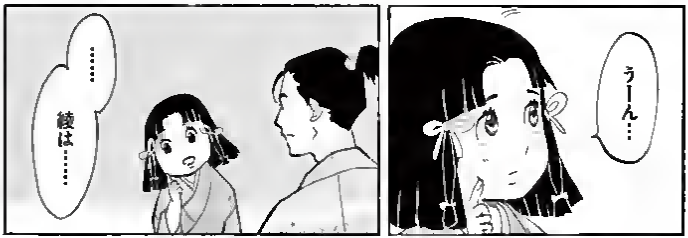
昨夜の僧は仮の姿…
私は毘沙門天だ。
ハイ…
どうぞお使い
くださいませ…
現世に現れるに
あたり…
そなたの腹を
借りてもよいか。
そうして
身籠ったのが
謙信であったという。
謙信には
五つ上の姉・
綾のほかに、

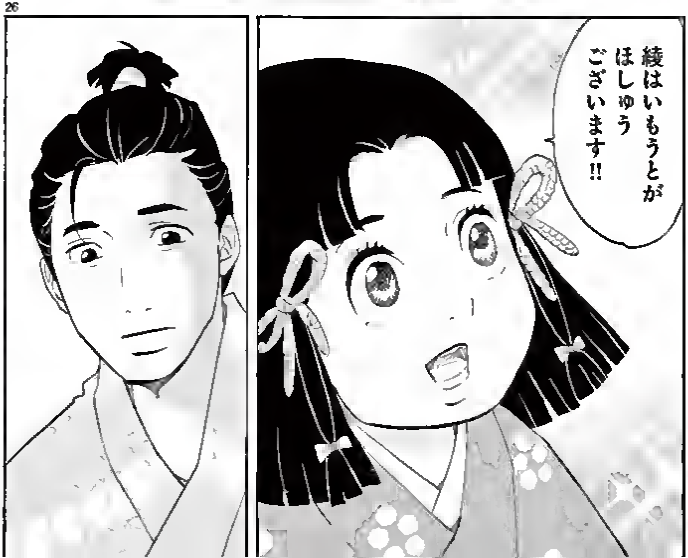
実は。
十八歳年上の兄がいた。
まぎれもなく長尾家の跡取りの嫡男で。
名を晴景という。
兄さま!!
あしたはすずしいでしょうか？

綾はあした母さまのおまいりについていくの。
兄さまにお花をつんできてあげまする。
……綾…

明日は雨だ。
えっ、あめ？
見てごらん。
米山のお山に低い雲がかかっているだろう？
明日は朝から大雨だよ。
お参りは無理だな、綾。
ありゃー、それはざんねん…
綾よ。
お前は…
ハイッ。

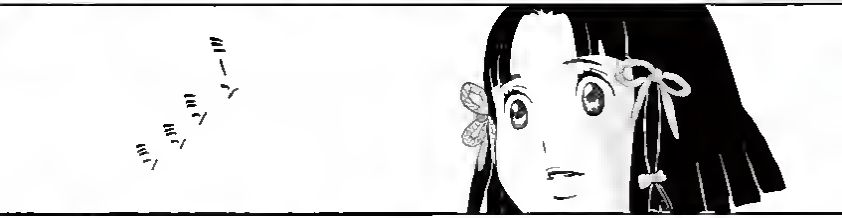

お腹のややは
どっちだと
思う？
城内の者は皆
男に間違いないと
言うておるが、
お前は
どう思う。

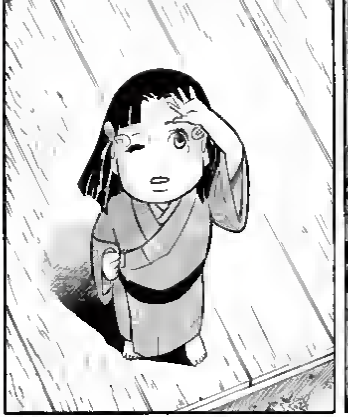

うーん…
……
綾は……


綾はいもうとが
ほしゅう
ございます!!

おい
おい…
そんなことを
言うては
父上に怒られる
ぞ。
綾はいもうとが
できたら
お城の中に
お花をいっぱい
うえまする！
いもうとといっしょに
お城にお花畑を
つくりまする！
花畑…
そうか…
それも
よいな…
ふっ
女に生まれてくりゃ
綾と一緒に
花の世話をしたり…
琴を習ったり
歌を唄ったりして
……
そりゃあ
そのほうがいいよな、
その子にとっちゃ。
……
……
生まれてくる子が
男であれば…
戦ばかりで
可哀相じゃな…
ミーン
ミン
ミン
あーあ、
俺も女に
生まれりゃ
よかったなあ。
ミーン
ミン
ミン

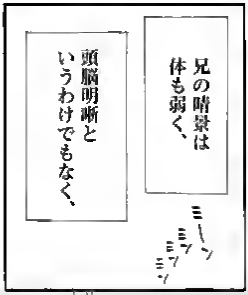
男はしんどい…
ミーン
ミンミン
ミンミン


ミーン
ミンミン
ミンミン



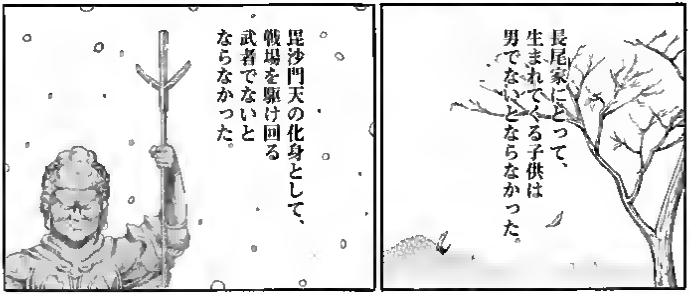
ピカーッ

今朝は昨日にも増して日差しが強いこと…
綾様は今日もお城でお留守番でございますね！
晴れた…


兄の晴景は体も弱く、
頭脳明晰というわけでもなく、
ミーン ミンミンミンミン

大将の器でないことは、城内の誰もが気付いていた。
ミーン ミンミンミンミン
どっ外した…

ゆえに
父・為景は
お腹の子に
過度な期待を
寄せたとも
言える。
その頃の越後の情勢は
大変不安定であり、
内乱が絶えず、
為景は日夜
合戦に
明け暮れていた。
ゆえに…

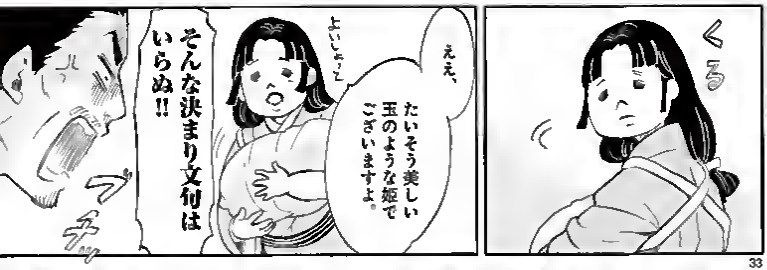

長尾家にとって、
生まれてくる子供は
男でないとならなかった。
毘沙門天の化身として、
戦場を駆け回る
武者でないと
ならなかった。

しかし――
享禄三年
一月
ホギャー
ホギャー…

……今、
なんと
言った？
女のお子様に
ございます……
……
お…
お……

うっ
うっ
うっ
うっ
うっ
うっ
うっ
うっ
32
申し訳ございません
殿……
私の信心が
足りなかったので
ございます…
奥方様っ…
あのような
夢を…
浮かれて殿に
ご報告して
おきながら
こんな…
うっ…
ポニ
ポニ

ええい、泣くな 鬱陶しい!!
やってくれおったな この役立たずめが!!
お仙!!
本当に本当に女か!?
間違いなくついておらぬか!?
ちっ


くる
ええ、たいそう美しい玉のような姫でございますよ。
よいしょっと
そんな決まり文句はいらぬ!!

殿!
この姫の名をくださいまし!
名じゃと!?
女子の名など考えておらぬわ たわけ!!!
えっ、今?
ニ…医者匿んだ!?

儂が考えておった名は
「虎」じゃ!!
寅年生まれの
「虎千代」じゃ!!
いやそれは
ちょっと…
サッ
バカッ!!
殿、とにかく
姫のお顔を
見てくださいまし!!

目元が
きりりと上がって
殿によく似て
おられますっ…
さあ
殿……!
ふぇっ
ふぇえええええ

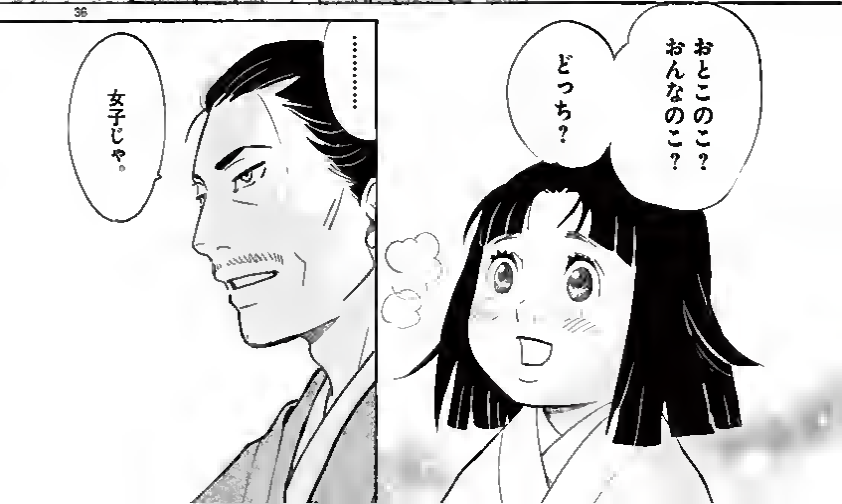
……
ふむ。
これはまた
ずいぶんと
大きい赤子
じゃな。
ふっ
ええ
そうでございま
しょう。
私もこんな大きいややを
取り上げたのは
初めてでございますよ。

奥方様もよく頑張られました。
ご覧なさいませ、この子の骨の太いこと！
ゆしっ
足の平なんてほら、お厚くがっしりとして…
まるで男の子のようでございますよ。
うっ

ちょ…アンタなんてこと…
え、
だってホラこの足…
ううううう
……
もうよい
……
ハァ…
ご苦労であったな、お紺。
ゆっくり休め。
うっ
うっ

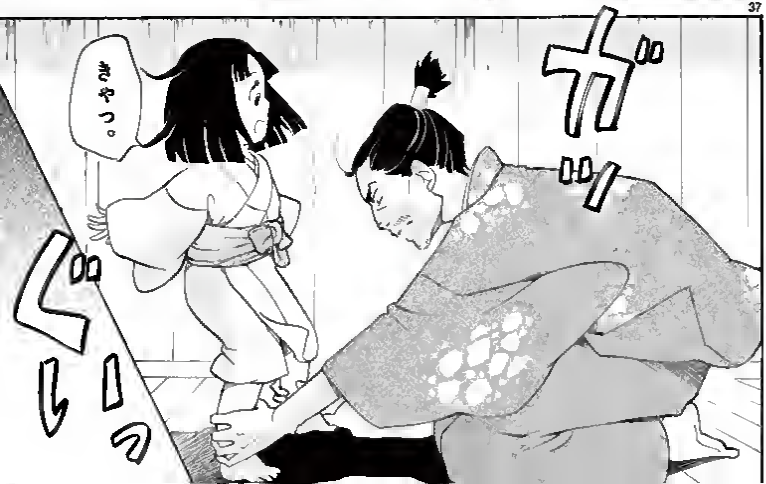
名は明日また考えるとする。
ガラ
ピシャン

父さま。
綾。
…
起きて
しまったか。
ややの声が
きこえました。
たたっ
父さま！
ややがうまれたので
ございましょう？
…ああ、
無事
生まれたぞ。


おとこのこ？
おんなのこ？
どっち？
……
女子じゃ。

おなご!?
では綾にいもうとができたのですね!?
がくっ
そうじゃ…
妹じゃ。
いもうと!
綾のいもうと!!
バチン

……
綾。
へっ。
ニヤッ
お前は赤子の時から小さくて紅葉のような手をしておったな…
父さま、
い…
いたい…
じ――


きゃっ。
ガ
ぐぃっ

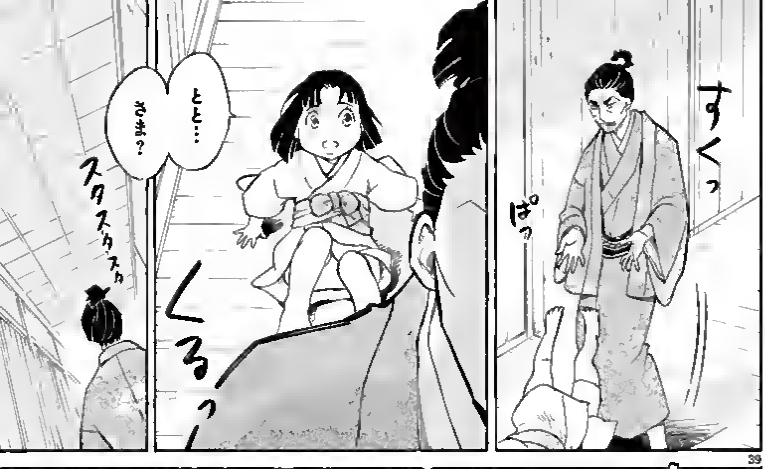
すてん

ひゃっ。

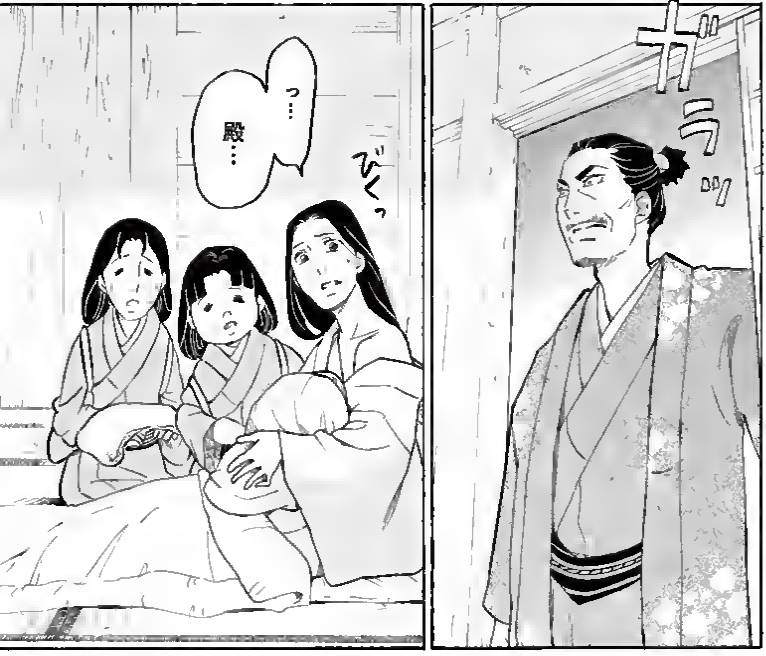
ちんまり

と…
父さま？

じー！



39



虎千代じゃ。

40

…は？

名を決めたぞ、虎千代じゃ。

女だろうと
毘沙門天様の
生まれ変わりには
変わりない。
虎千代には
武道と学問を
叩き込む。
んく
んく
姫武将として
育てるぞ。
ひめ…
ぶ、
しょう？
お仙！
お竹！
すぐに祝いの膳を
用意させい。
けふっ
名は
虎千代じゃ！

虎千代？
42
そりゃ…
男の名前
じゃないか…
はあ？
うっ
うっ
殿が…
この子には剣と馬と
学問を教えて…
姫武将に
育てると…
え――っ。
な…
なんでまた
そんなことに…
…
って…
虎千代
ア…
うっ
うっ

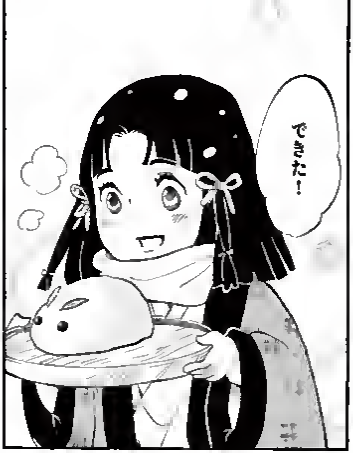
俺のせいって
ことだよな。
申し訳ない、
母上。
晴景！

何を言うか、
そなたは殿の
立派な跡継ぎ
じゃ!!
そなたの体が
丈夫でないと
いうてもそれは…
いや、
体のことだけじゃ
ないさ。
……
俺は…
ガラ…

戦が嫌いなんだよ。
困ったことにさ。
晴景…

この春日山からの
景色を眺めてさあ、
どこに
陣を敷いて…
どこからどう
攻めて…なんて、
そんなこと
考えられないんだよ。
そんなこと
考えてるより、

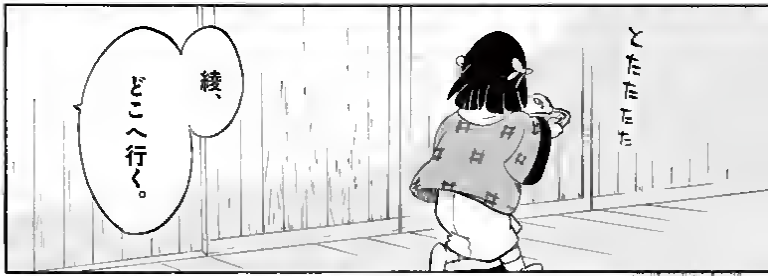
歌のひとつでも
吟じてたほうが
いいや。


あ――
あ
何やってんだアイツ。
さむいってのに
晴景様！
お武士様とは思えぬ町人のようなそのお言葉遣い…
殿の前ではおやめくださいませよ！
できた！

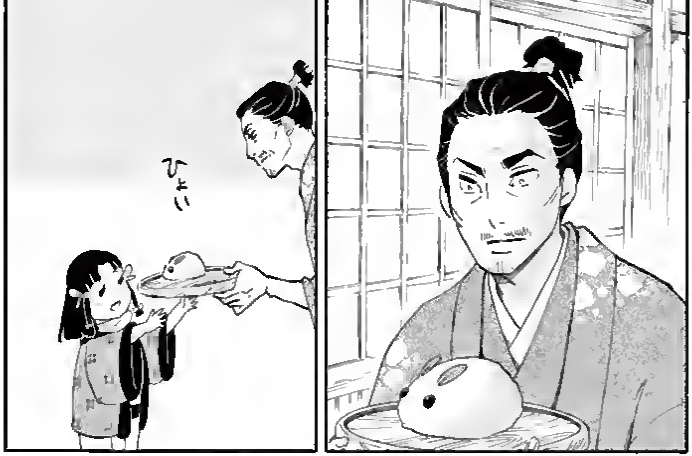
母さま
兄さま！
みてください、綾がつくったうさぎにございます！
ガラ
まあ…
可愛らしいこと…
ハハ、上手だなあ綾。
母さま、これ虎千代に見せてもいい？

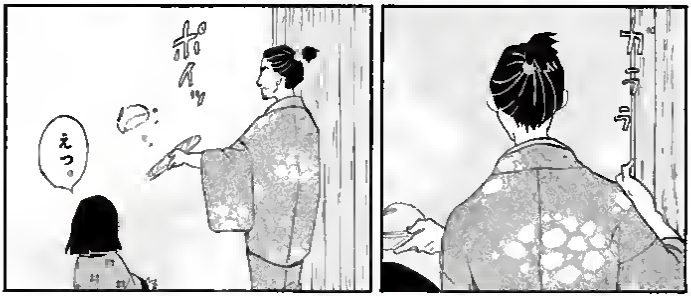
45

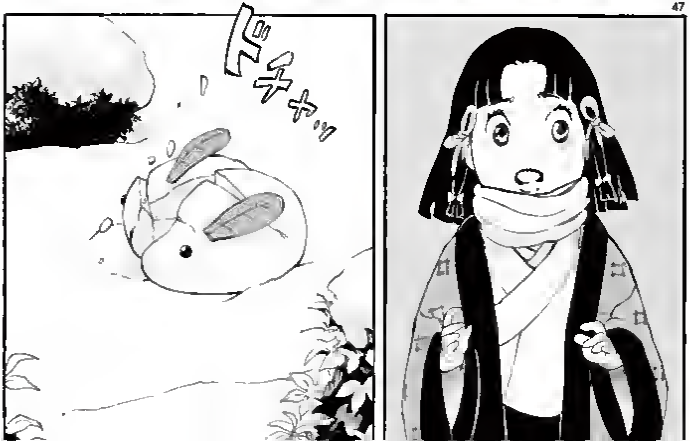
まあ……
優しい子じゃ。
生まれたばかりで
まだ目は
見えていないかも
しれぬが…
せっかく綾が
寒い中頑張って
作ったんだもんな。
そうね…
では
乳母の部屋に行って
飾ってらっしゃい
な…

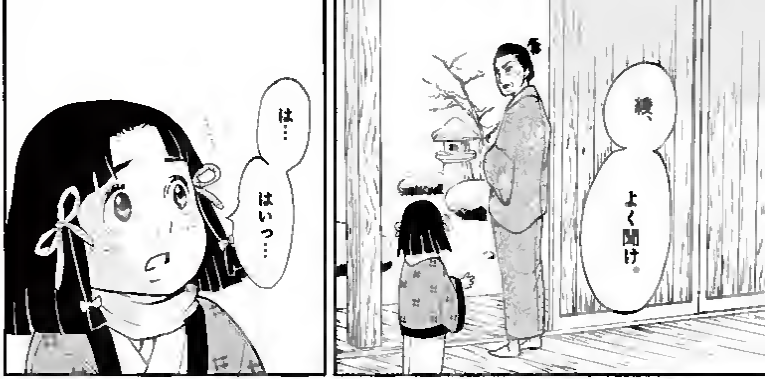

とたたたた
綾、
どこへ行く。

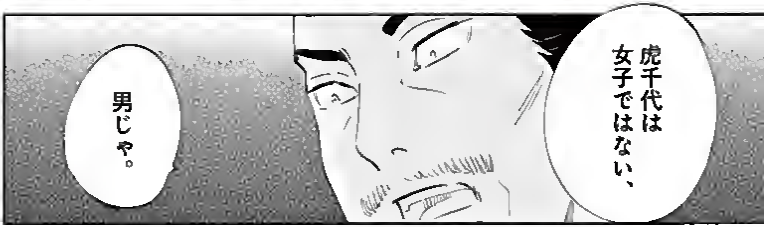
はいっ。
何をしておる。
はい！
虎千代に
これを…
綾がつくりまして
ございます！


ひょい

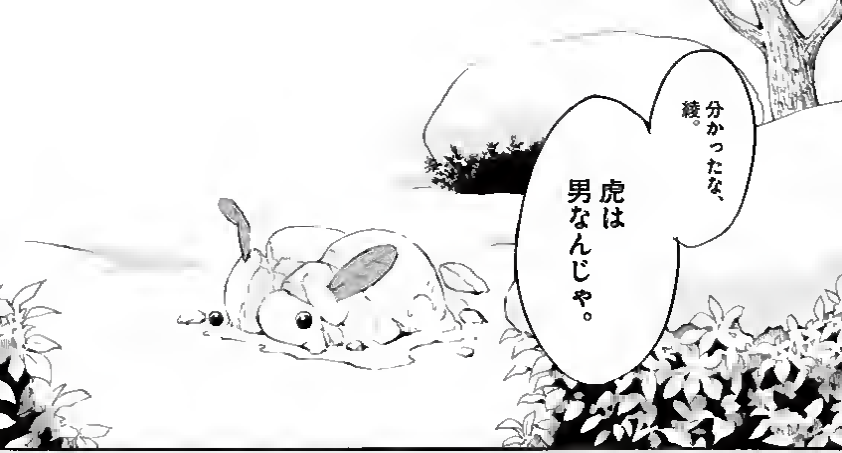

ポイッ
えっ。
カラ〜ン


ビヤヤッ


よく聞け。
は…
はいっ…


虎千代は
女子ではない、
男じゃ。

そなたの
妹ではない、
弟じゃ。
男の虎には
雪兎も花も
いらぬ。
琴も笛も
教えるつもりはない。


分かったな、綾。
虎は男なんじゃ。

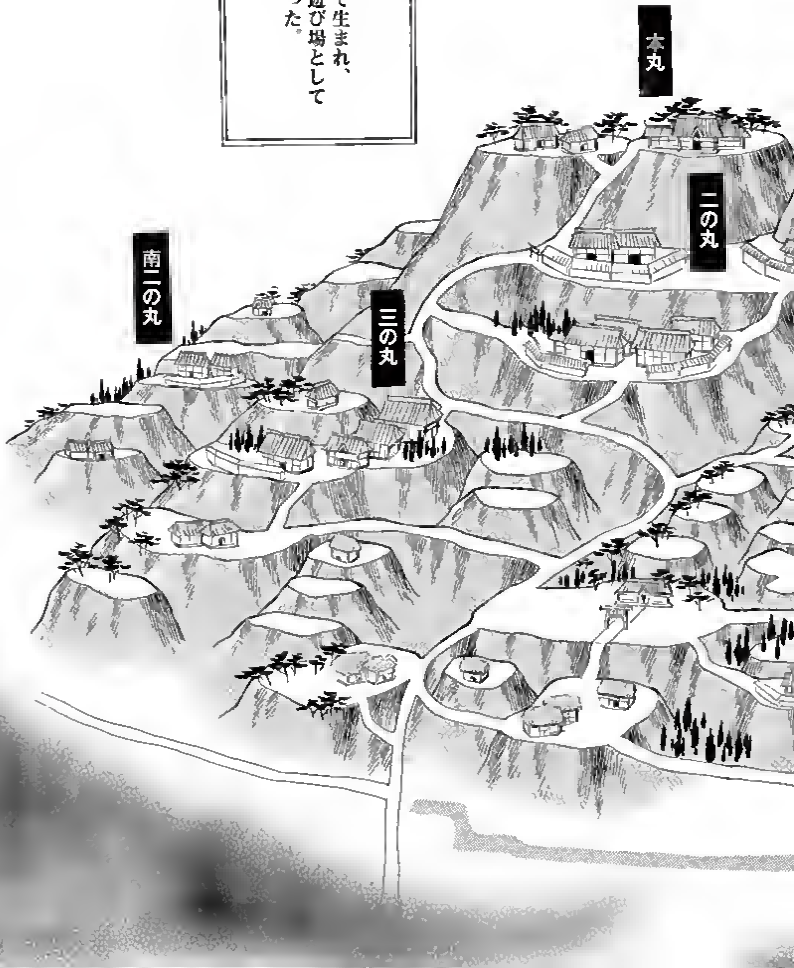
ビョオオォォ

上杉謙信の
居城として知られる
春日山城。

現在の新潟県上越市にある
春日山の山頂に築かれた
この城は、

複雑な自然の地形を
巧みに利用した
難攻不落の山城であった。

謙信はこの城で生まれ、
この春日山を遊び場として
のびのびと育った。



七年後
52
虎!!
虎はどこじゃ!!
ダーン
ダーン
ダ…
剣の稽古の時間じゃ!
虎!!!
ダ
ダ
ダ

虎アアアア!!!
ビリビリ
まあまあ…
朝から騒がしいこと…

53

父上――っ!!
むっ。
ざくっ
ざくっ
見てくだされ父上!!
井戸のそばで捕まえました!

皮を剥いで、
姉上に襟巻を作りましょう！

お仙！
姉上はどこじゃ？
ああっ虎様っ、
足を洗うてからお入りなさいま…
ああっ。
姉上!!!
ガラッ

きゃあああぁぁ!!
？

血っ、
血がっ。
ボタボタッ
姉上のために
虎が仕留めて
参りました！
記録によれば、

幼少時代の謙信は
手のつけられない
利かん坊の腕白で、
刀と弓矢で遊ぶのが
何より好きな子供で
あったという。
やあ
やあ！
覚悟せい！この虎が
天に代わって成敗いたす!!

やあ!!
うわーっ!!
どうじゃ！
参りましたと言え！
長尾虎千代
七歳、
男として
育てられた
戦の天才。
ま…
参りました…
後の、

越後の虎・
上杉謙信である。

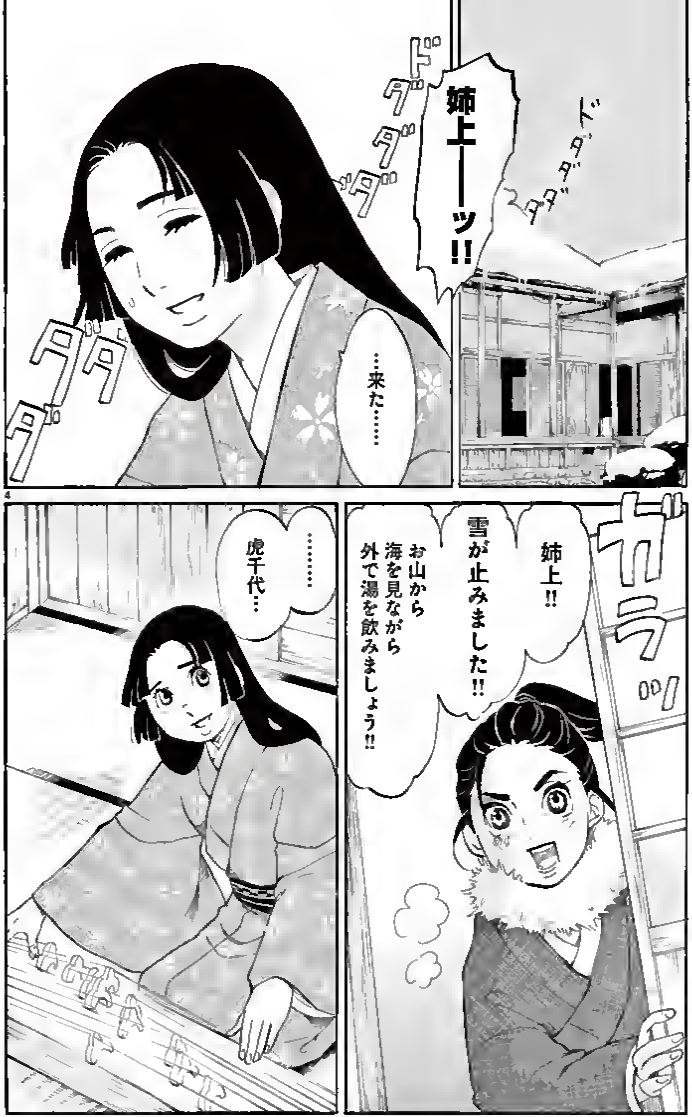
春日山城のように、
山全体を縄張りとして
造られた城のことを、
総称して
「山城」と呼ぶ。

春日山城は、
日本の歴史の中で
最も大規模な
戦国最強の山城であった。

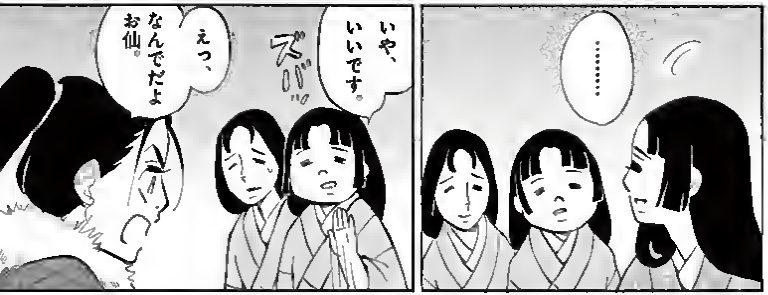
第二話

【第二話】

おっ、
久しぶりに
米山が見えるぞ。


ドダダダダ
姉上――ッ!!
…来た……
ドダダダダ
4
ガラ
姉上!!
雪が止みました!!
お山から
海を見ながら
外で湯を飲みましょう!!
……
虎千代…

ごめんね…
私…見ての通り
これからお琴の
お稽古なの。
そんなもの
後でやりゃあ
いいでしょう。
虎が
お付き合い
しますから。
お付き合いって…
お琴の？
はい！
虎は鼓を
打ちまする!!


……
いや、
いいです。
ズバ
えっ、
なんでだよ
お仙。

虎様には
戦での陣太鼓が
お似合いで
ございますよ！
琴に合わせた鼓は
あのお方のほうが
お上手ですから。
あの
お方？

とん
6
とと
とん
とん とん
とと
とん とと

ととん！
うっとり
とん
とん
とん
とん
とん
さすが兄上……
虎よ。

男が鼓を上手く
叩いたところで、
国は護れぬ！
父上…
よいか、
虎。
今日は
晴れておるから
遠くまで
よく見える。
しっかり
見ておけ…
この
春日山からの
眺めを。

見えるか虎、
南葉山…琥尾山…
あの山々の向こうが
信濃の国じゃ。
ええ！
このお山からなら、
敵が大軍で攻めてきたとて
一目で分かります!!
父上、次の戦は
いつにございますか!?
虎も連れてって
くだされ!!
来年の戦は
父ではのうて、
晴景が城主様じゃ。
えっ、
兄上が？
父は
夏が来る前に
お山の北に
お堂を建てて
隠居するのじゃ。
え――っ。
この国に
父のことを邪魔に
思うておる奴らが
たくさんおるのは、
虎も知っておる
だろう？
上條定憲に
上田長尾の
阿呆共に…
あいつらめ、会津や
出羽の連中にも
泣きついておるそうじゃ。

隠居と言っても
阿呆を安心させる
ための方便じゃ。

長尾為景（謙信の父）は
百戦錬磨の猛将で、
越後において
熾烈な領地争いを
繰り広げ続けた、
戦国武将の代名詞の
ような人物であった。

長尾家は元々は
相模の豪族だったが、
越後守護である
上杉家の代官として
越後へ下向し、
以後 上杉家を
盛り立ててきたが、

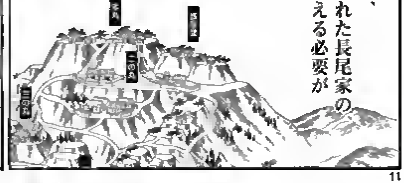
為景が、弱体化した
上杉家の上杉房能と
上杉顕定を討ち、
越後国主の座を
勝ち取った。

下克上によって主君を滅ぼし、越後を手に入れた謙信の父・為景。

そのせいで、逆臣とも言える為景の行為をよく思わない国内豪族との争いが絶えなかった。

ゆえに春日山城は、常に危険にさらされた長尾家の長期間の戦いに備える必要があったため、

各屋敷も城の中に造られていた。



屋敷跡地の面積はそれぞれとても狭く、

しかも越後は雪国ゆえに屋敷は平屋でしか建設できなかった。

江戸時代以降の春日山城の絵図には、石垣や三重の塔になった天守閣、長い漆喰の塀などが描かれているが……

幼少期の虎千代は
そんな春日山城の
模型を作り、
よく城攻めの遊びに
興じていたという。
ぐさっ

えーと
ここに空堀が
あって…
こっちから
こっちまで
砦を作って…
ブツブツ
よいしょ。
虎千代、
仏様に
お祈りを
する
時間…
ガラ
きゃあっ。
ベタ
ベタ

12

な…
何をやってるの
虎っ。
ど、泥!?
お仙に教えて
もらったんだ。
お山の北っ側の
かまどに使ういい土が
掘れる場所…
ひーっ
よし、
出来た!!
見てくだされ
母上!!
これが我が
春日山城にございます!!

あらあら…
よく出来てること…
ここが本丸で、こっちが今父上と兄上がいるお屋敷…
こっちが空堀で、ここが大井戸と清坂……
まあまあ……
じゃあ虎千代殿はここにいるってことね？
13
いえ！
よいしょっと。
えっ。
虎はこちらにございます!!

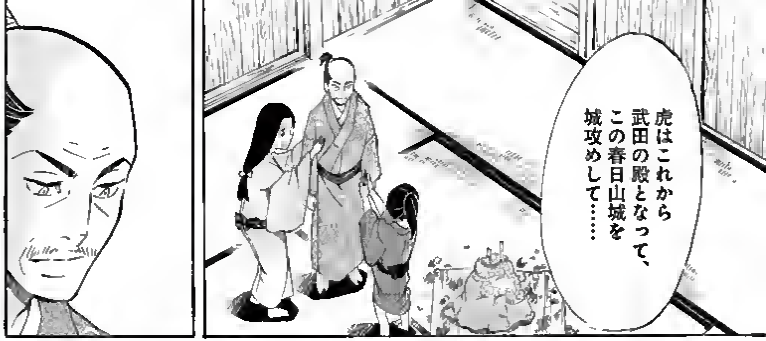
……
お虎？
それは…
うちの旗じゃあ…
ないような…
ええ！
甲斐の武田の
旗にございます！
スッ
!!
ぶり
ぶり
これから虎は
武田の殿
となって、
この春日山城の
本丸を攻め落として
みせまする!!

くらっ
わっ、
母上っ。
どうされました
母上っ。
虎…
お前という子はっ
……
虎ー。
ガラッ
ひっ。

殿つ。
ん？
見ないでっ
お紺…
何をしておる？
と…虎はここにはおりませぬっ。
おりまする！
父上!!
ご覧くださいませ！

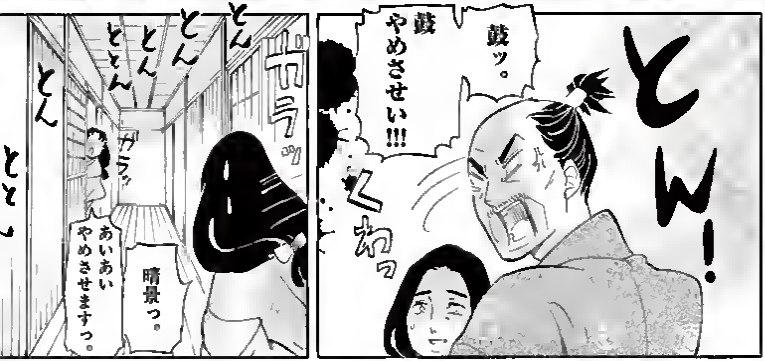
15

……
なんじゃそれは。
ああっ。
スッ
父上。
これが父上にございます。


虎はこれから
武田の殿となって、
この春日山城を
城攻めして……

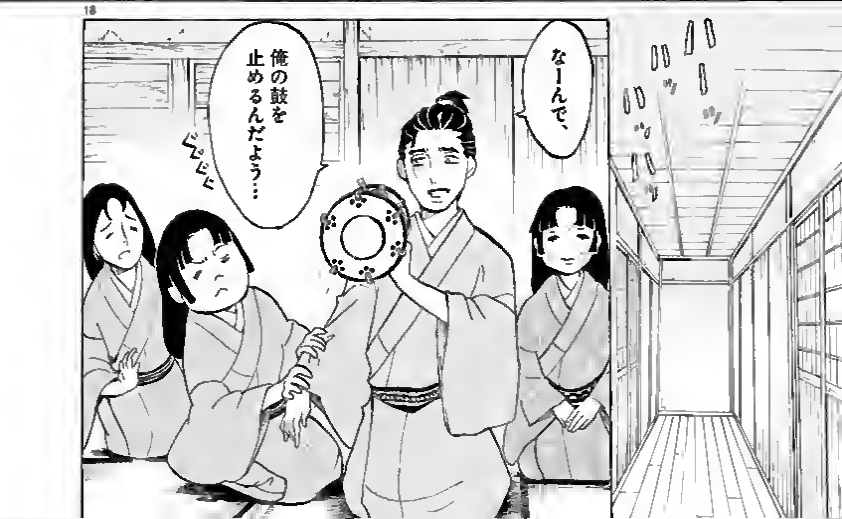
父上の首を
獲ってみせまする!!

ふっ、
ははっ、
ははははは、
はーっはっはっはっ。


とん!
戯ッ。
戯
やめさせい!!!
とん
とん
とん
とん
とん
ガラッ
ガラッ
晴景っ。
あいあい
やめさせますっ。

静かになったな
……
そうか…
ふん。
春日山に
攻め入って…
儂の首を
獲るか……
どっかり
……
虎よ。
もしこの山城を
落とせたなら、
その策を儂に
教えてくれるかの？

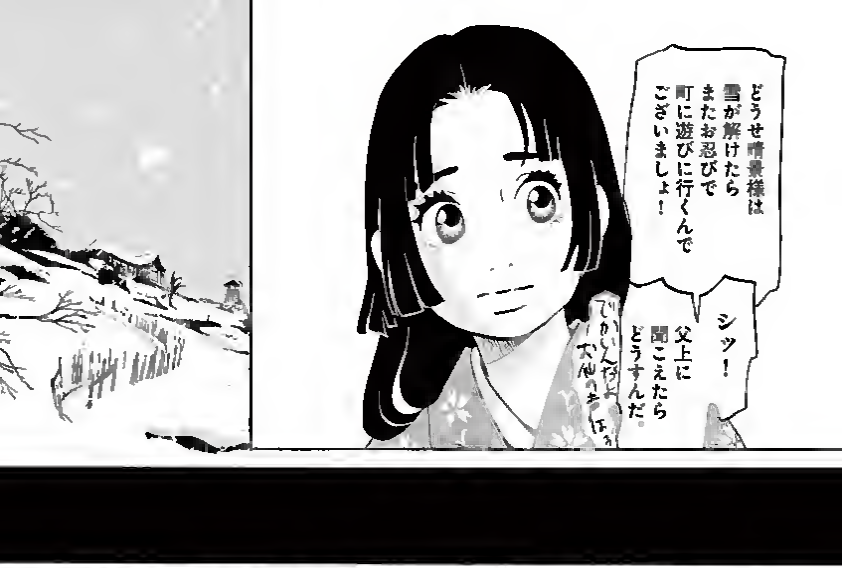
父上が次の城主を
虎にしてくださるなら
お教えしましょう！
ぐぐっ


なーんで、
俺の鼓を
止めるんだよう…
ぐぐぐ

晴景っ、殿がお屋敷にいらっしゃる時は芸事はやらぬと約束したではありませぬかっ。
ドダダダ
いや俺は綾の稽古に付き合ってやってるんだよ。
なあ？綾。
いたたた
え…
ええ…有難うございます兄上…
でも…父上はご隠居された後も戦の術などをご指南されたいのでは…
あーいてー
いいんだよ、雪に埋もれてるうちはだーれも攻めちゃこないんだから。
そのためのこのお山のお城だろっ。
あー…雪がずっと解けなきゃいいのになァ。
ずっと冬のままでいいよ…
ゴロ
晴景っ。
そなたそれでも長尾家の跡取りかっ。
女子の虎のほうが頼もしいなぞ、越後の民に知られれば笑わるるぞ!!
えちごのたみ…

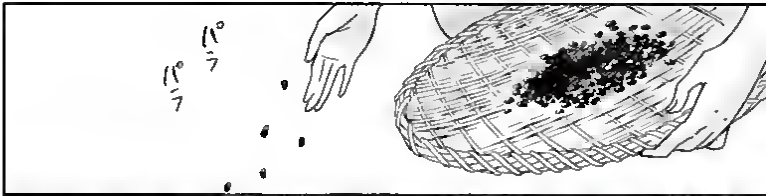
ああ…
やはり母が…
そなたを
身籠った時の
信心が足りなかった
から…
お百度参りも
やらなかったから…
母上…
ガクッ
良かったじゃないか、
虎はあ〜んなに
丈夫に生まれてよ。
春日神社の神様が
毘沙門様と仲良しなんだろうよ。

母上が夢枕で
お告げを受けた…
毘沙門天の
生まれ変わりの
虎様か…
でも
女なんだよ
な――…
はう
女子でも
そなたより
何倍も男らしいわっ。
そうですよ
晴景様っ。
虎様は馬も
弓ももう
一人前でございま
すよっ。


どうせ晴景様は
雪が解けたら
またお忍びで
町に遊びに行くんで
ございましょ！
シッ！
父上に
聞こえたら
どうすんだ。

キョロ
キョロ
キョロ
ワー
ワー

虎!!
おいで
虎千代!
へ?


パラ
パラ

…これ…
なんの種じゃ?
菫の種にございますよ!
こっちは山百合の根。
これは桔梗にございます。
ほら、
ここを虎の場所にとっておいたのよ。
好きな花をお植えなさいな。

花の種って…
芋とか柿とかじゃないの？
ふふっ、私ね…
ここにたくさん綺麗なお花を植えて…
ここをお花畑にしようと思ってるの。
お花畑…
くくっ
虎様は芋畑のほうがいいんでございましょ！
あんたもでしょっ…
……

そうだよ、お仙だって花より芋のほうがお似合いだなっ。

まあ！お仙になんて口の利き方…

お仙はあなたが赤ん坊の時からずっと世話をしてくれた…

いいんですよ、綾様。

虎様は姫様ではございませんからね。

いずれ殿の跡を立派にお継ぎになり、長尾家の城主になられますよ。

うん!!

虎はこの城の城主になるのじゃ！

なられませ虎様!!

まあ！二人ともなんてこと言うの!!

父上の跡を継ぐのは兄上でしょう？

こんな話を兄上に聞かれたら…

あっ。

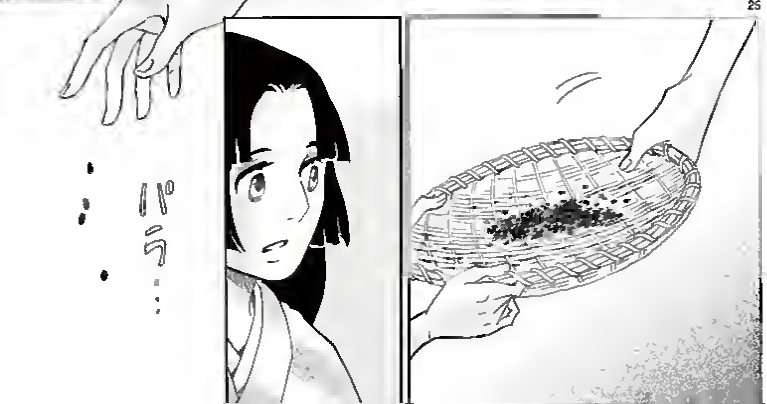
姉上うしろ――ッ。

えっ。

ひっ。

のろっ
兄上っ…
……
花の種…
植えるの
手伝おうか…
どれ、

こっちに
よこしな、
虎。


パラ…

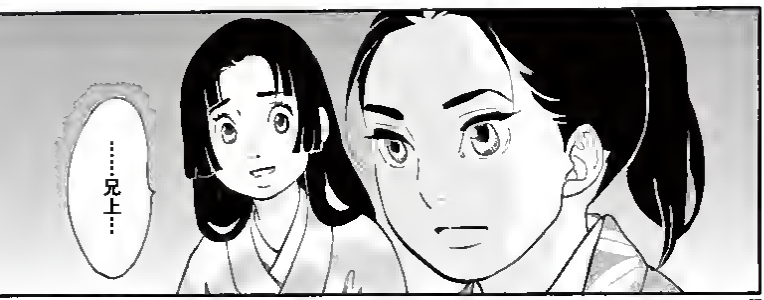
いい考えだなあ、綾。
えっ。
パラパラ

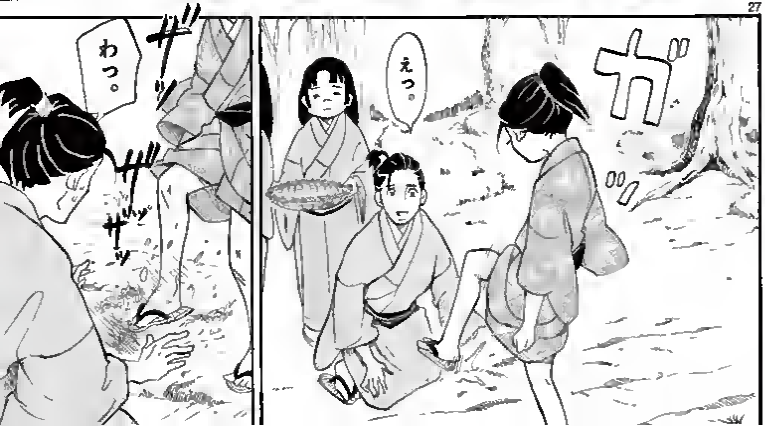
ここに花を植えりゃあ、夏は毎日屋敷に花を活けられるじゃないか。
いちいち花を切りに山を降りる必要もないし…

でも夏は晴景様は戦でございましょ！
ほぼすっと
まあ…
そうなんだけど…

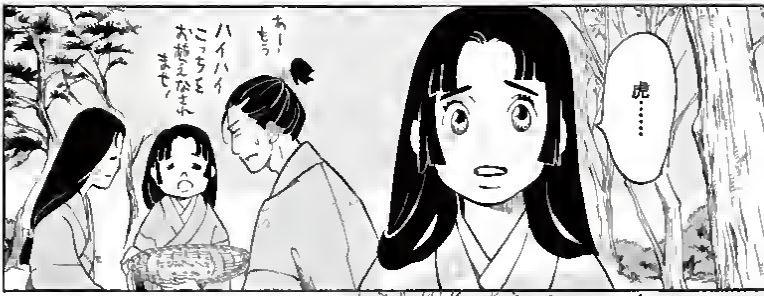
……でも…
お前たちが暮らすこの屋敷にさ、
百合が一輪活けてあると思うだけでさ、
ペタ
ペタ

戦場で
俺もちょっとは
気が休まるかも
しれねえだろ？

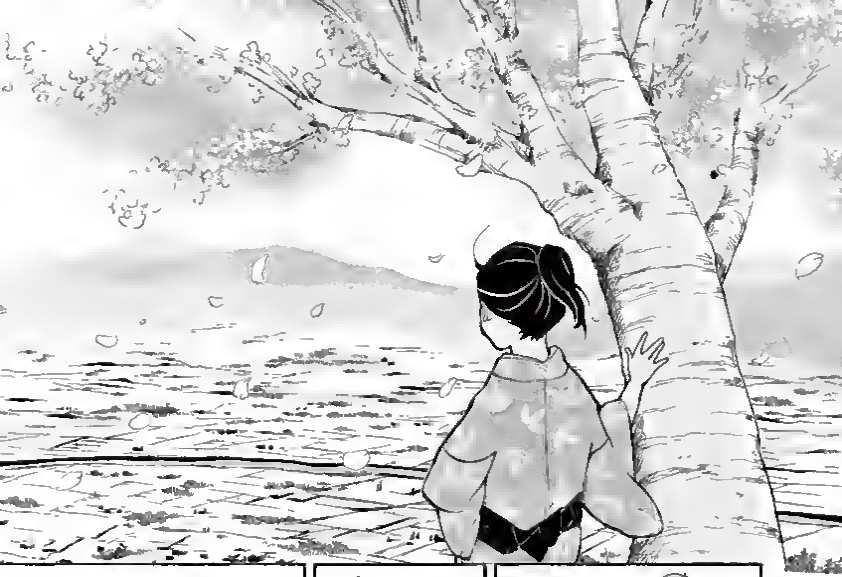


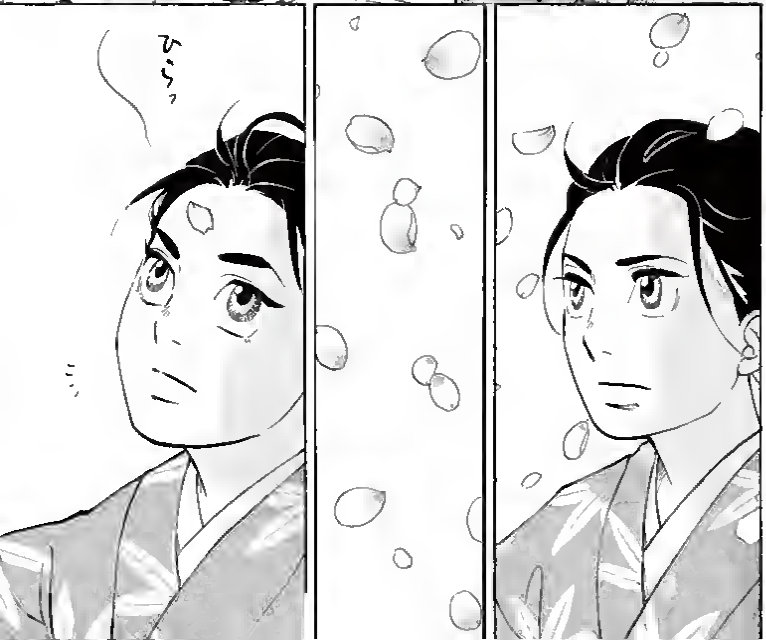


まあっ、
虎っ、
なんてこと
するのっ。
ガーン
プイ
虎は花なぞ
いらぬ!!
花なぞ
見とうない!!

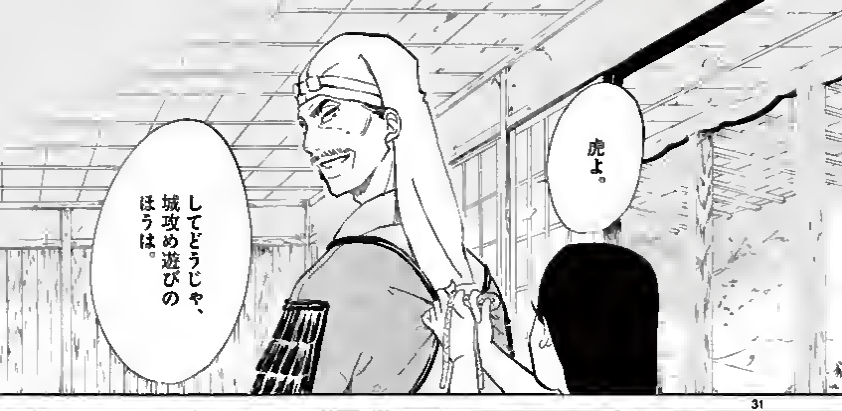

虎……
あー
もう
ハイハイ
こっちを
お越えなや
ませ!

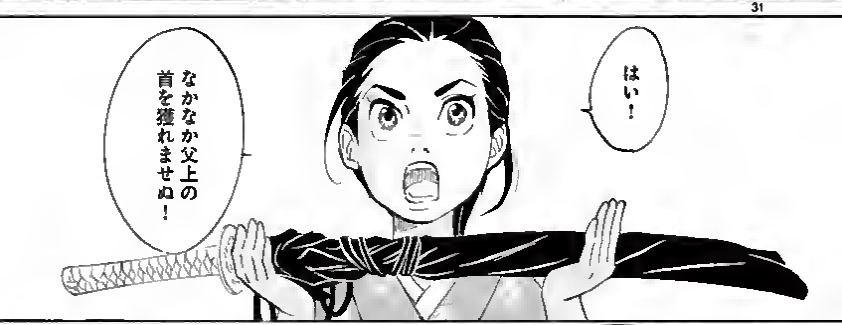
だだだ




ひらり

30

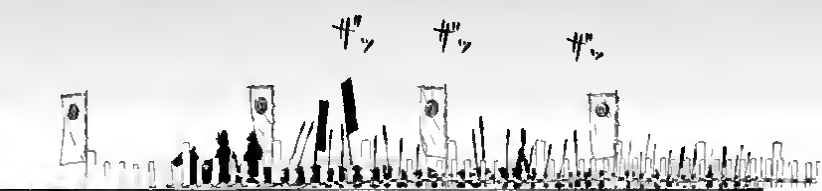

虎よ。
してどうじゃ、城攻め遊びのほうは。


はい！
なかなか父上の首を獲れませぬ！

そうかそうか、やはり我が城は守るに易し攻めるに難しの名城…
いえ！守るに易しとは思えませぬ！
むむ？
今、虎はお仙に手伝うてもらって、船を作っておりまする。その船にたくさんの兵を乗せて、府内の湊に船をつければ…

虎の考えるに、この春日山の北の砦をくずして……
そこからたくさんたくさん兵を入れ、空堀に竹をわたして橋を作ってしまえばいい!!
ふむ、策としては悪くないぞ。
ううう…女子が毎日城攻め遊びなぞ…
女子とはいえ、毘沙門様の生まれ変わりじゃ。
戦が好きなのは当たり前であろう。
はい！
虎は戦が好きにございます！
だから虎を父上の最後の戦にお連れくださいませ!!
ガン
ガン
ははは、この戦は勝ち戦じゃ。最後に阿呆の顔を一度拝んでから隠居してやろうと思うてな。
兄上!!
虎をお連れくださいませ!!
え…
ばっ
連れてくっていうか…むしろ代わってほしいくらい…
晴景ッッッ!!
ぐぐぐ

ずん
大将のお前が何をふざけたことを言うておるかこのど阿呆めが!!
虎!!
その馬鹿に気を入れてやれ!!
やあ!!
ボスッ
グフッ。
ふう
……


ザッ
ザッ
ザッ

一五三六年、
父・為景は家督を晴景に譲り、表向きには隠居したが、
引き続き実権は握っていた。
越後の内乱鎮圧に専念するためとの説が強い。

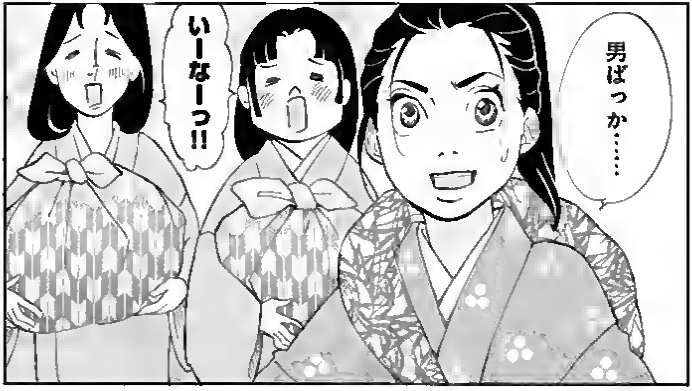
虎。
戦の勉強をするのによいところがあるが、行ってみるか？
いくはのべんひょう？
くい？
は？
虎千代を寺に!?

うっ…
それが…
殿が…林泉寺のご住持に…
虎を修行させてくれとお頼み申されたと……
修行!?
うっ
うっ
虎は僧になるのですか？
父上はあの虎を尼僧にしたいと思うておられるのでございますか!?
分からぬ…殿の考えることは母には分からぬ…

謙信は七歳の時に春日山の麓の林泉寺に預けられ、その後 約五年もの間この寺で暮らした。

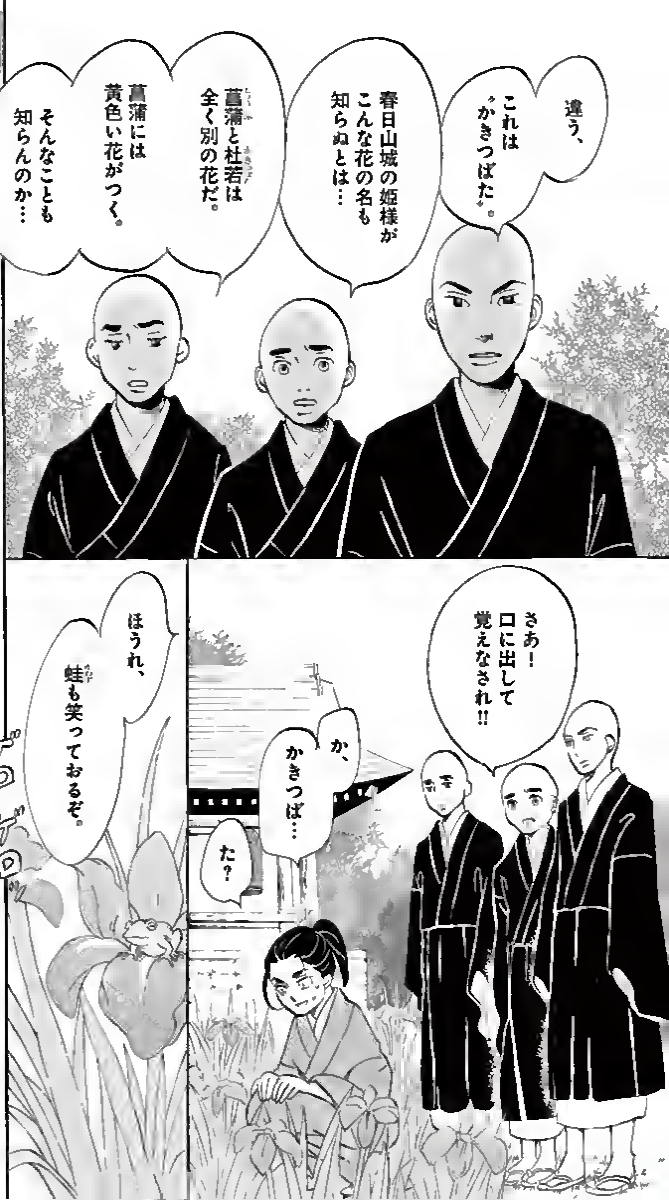
そう、あの女性的な「もうひとつの肖像画」が保管されている「林泉寺」である。

36



天文五年（一五三六年）、
七歳の謙信は
春日山城下の林泉寺を
学問所として
文武の道を学んだ。

名将・謙信の素養は、
この寺での厳しい修行によって
培われたと伝えられている。

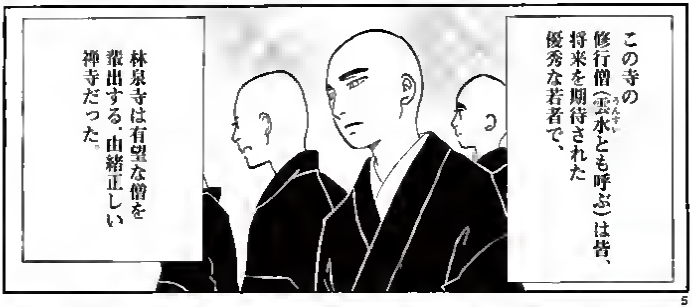

違う、
これは
〝かきつばた〟。
春日山城の姫様が
こんな花の名も
知らぬとは…
菖蒲と杜若は
全く別の花だ。
菖蒲には
黄色い花がつく。
そんなことも
知らんのか…
さあ！
口に出して
覚えなされ!!
か、
かきつばた…
た？
ほうれ、
蛙も笑っておるぞ。
ゲロゲロ

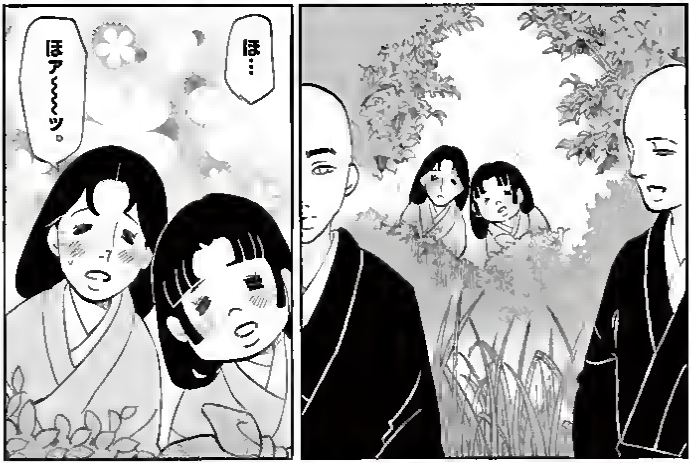
【第三話】

春日山城
うっ、うっ…
可哀相な虎千代……
母上…泣かないで…
あの子はまだほんの子供なのに…しかも女子じゃ…
大丈夫です。お寺はここから歩いて小半刻もかかりません。虎のことだから、辛くなったらすぐここへ走って戻ってきますゆえ…

そうじゃ！そもそも禅の修行なんぞあのお転婆にはできるわけがない！
そうだ、お仙とお竹に頼んで林泉寺に様子を見に行って貰いましょう！
父上に見つからないように！
林泉寺は一四九七年に長尾家の菩提寺として創建された。

この寺には
周辺諸国より
若い修行僧が集まり、
切磋琢磨しながら
修行を積んでいた。


この寺の
修行僧（雲水とも呼ぶ）は皆、
将来を期待された
優秀な若者で、
林泉寺は有望な僧を
輩出する、由緒正しい
禅寺だった。


ほ…
ほァ～～ッ。

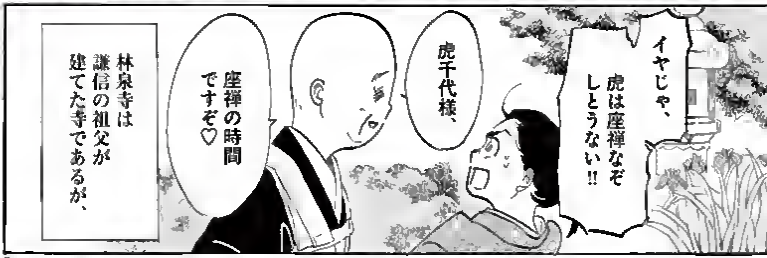
キレイな雲水さんがいっぱいだ…
ゆら
ゆら
ゆら
チラッ
にくくん

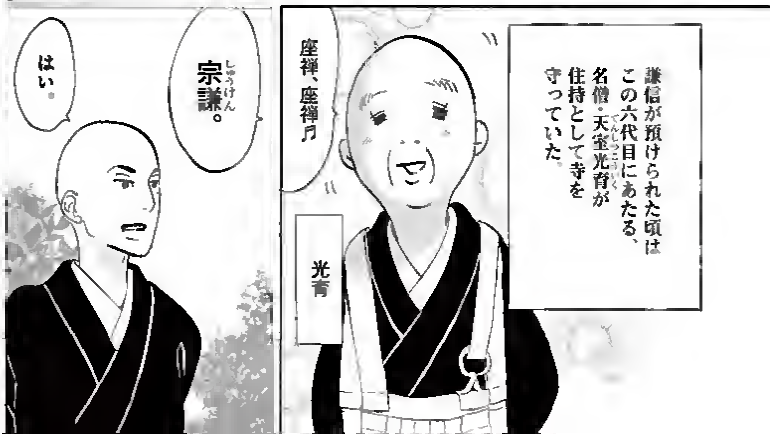
……
あれっ、お仙にお竹!!
よろっ
虎様!!
何やってんだよそんなとこで!!
勝手に入ったら怒られるぞ!?
お久しゅうございます。
泣くなってば。
虎様これをっ…
奥方様が虎様がお腹を空かせてるだろうからと……
えっ、やった!
スッ
食いもん

ひょい
なりません。
禅僧にとっては食べることも大切な修行のひとつ。
童とはいえ、この子はもうこの寺の修行僧。
規矩は守って頂きます。
お山で取れた芋で作った芋餅にございますよ！
雲水さんも一緒に食べてくださいましな！
話聞いてください。

この寺のご住持は、大変厳しいお方にございます。
見つかる前にお帰りくだされ。
さあ、
さあ
さあさあ。
えっ、
あっ♡
おっ…
お元気で
虎様っっっっ。
お仙のことをお忘れくださいますなっ。
えーっ、もう帰っちゃうの!?

座禅の時間ですぞ、虎千代様♪
げっ。
さっ


イヤじゃ、虎は座禅なぞしとうない!!
虎千代様、
座禅の時間ですぞ♡
林泉寺は謙信の祖父が建てた寺であるが、


謙信が預けられた頃はこの六代目にあたる、名僧・天室光育(てんしつこういく)が住持として寺を守っていた。
座禅、座禅♬
光育
宗謙(しゅうけん)。
はい。

虎様を道場へ♪

えっ。

御意。

ガッ

やめろ――ッ。

スルスル

なっ、

光育は幼少の謙信に厳しい修行を課した。

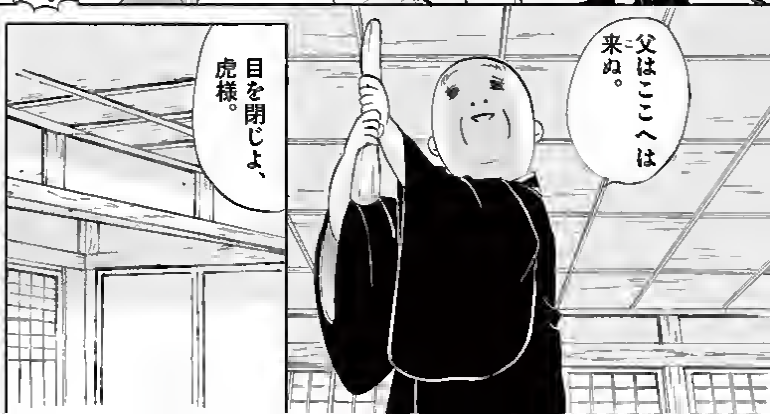
むず むず

利かん坊で腕白、我が儘だった謙信が後に冷静沈着な武将になったのも、この光育の教えの賜物だと言われている。

スッ

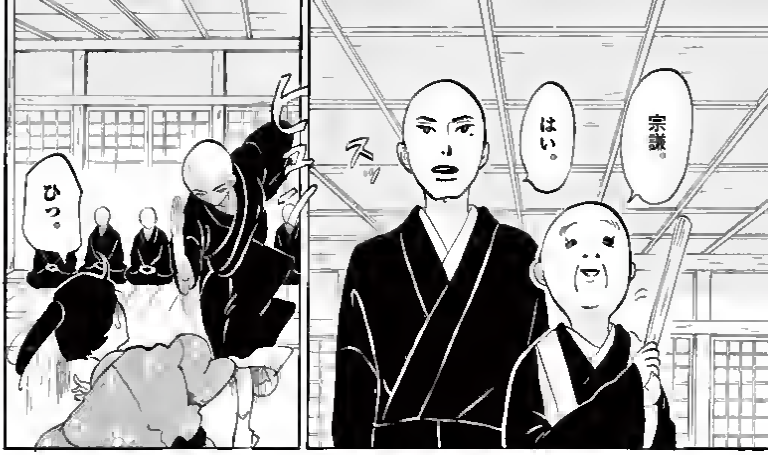
ぬんっ。
いっっっっっっ
てぇぇぇ、何すんじゃ
このアゴなしジジ…
ぬんっ。
ぎゃん。

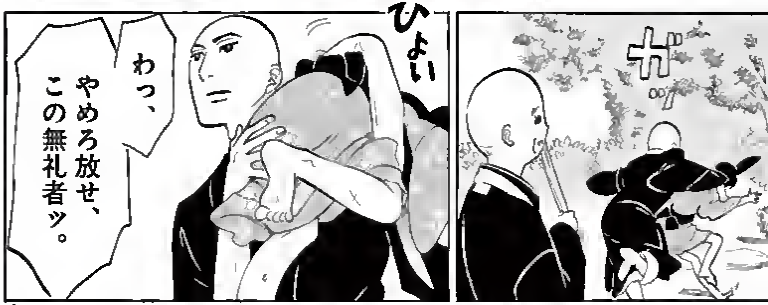
やめろやめろーッ。
虎は戦の勉強が
できるって聞いて
この寺に…
父上に
言われ…
いでっ。
バシィン
バシィン
虎がこんなジジイに
木の棒で叩かれてる
なんて父上が知った
ら…いでっ。
父上を呼べ!! クソジジイ。


父はここへは
来ぬ。
目を閉じよ、
虎様。

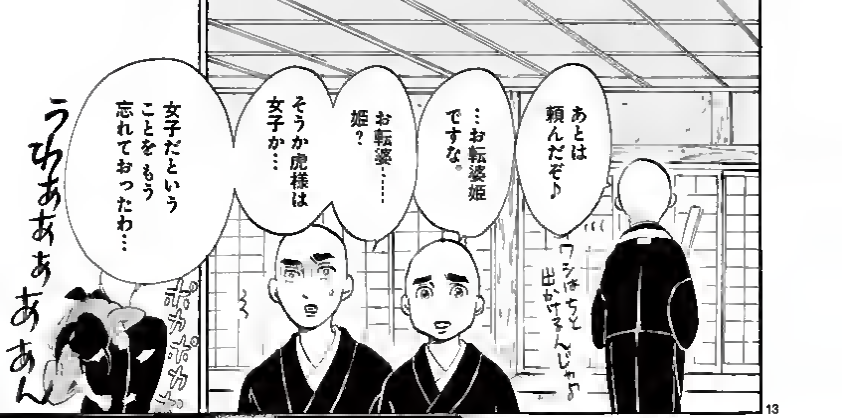
頂は青天に対ひ
耳は肩に対ふ…
さあ息を整え
いくぢ…
にくくくく…
くぅん
しーん
ナラ
ニニ
ニニ
ぴっ
いくぢ…
にくくくく…
息入り来たりて
丹田に至りくくく
丹田に出でくくく
ゆえに
短からず長からず
くくくくく
ぴょんっ

虎は腹が減った!!
城に帰って飯を食う!!
二度と来るか
こんなとこ!!


宗謙。
はい。
ヒュッ
ひっ。


ガ
ひょい
わっ、
やめろ放せ、
この無礼者ッ。

虎様、
座禅の修行は
禅寺の
基礎中の基礎。
お逃げになるとは
なんとも情けのう
ございますな。
罰として
今夜の薬石(夕食)
は…
無しじゃ♪
くるん



13

謙信女性説の根拠のひとつと言われている、

越後のござ唄の歌詞は、驚くほどそのものズバリ謙信が女であることを歌っている。

ござ唄というのは目の見えない芸能者（瞽女）が歌う唄のことで、越後でも親しまれていた。

♪
とら年
とら月
とらの日に
生まれたまいし
まんとらさまは…

謙信の誕生日は永禄二年（虎年）一月（虎月）二十一日（虎日）

『まんとら』は謙信の二番目の名前、「政虎」とも、「政治をする虎様」のことだとも言われている。

アヤコのティータイム

ハライチ☆
またちょっとご難しい話になってきたよ!!
歴史ギライはこっち来いよ!!
一緒にパンでも食べよ!!

一応上のこと説明なんかせ、新潟に伝わるなんつーの古い歌？かーごめかごめ的な？

その歌の詞がめっちゃモロそうまんま

「謙信女やで!!」って歌詞でびっくり!!ハイ次のページで詳しく!!

♫
城山さまの
おん為に

赤槍立てての
御出陣 ♪

♫
男もおよばぬ
大力無双

春日山城
して、どうじゃ。
うちの虎姫の様子は。
15
ほほっ♪
虎姫様は、この老いぼれにも容赦がなくてございます…
フフ…あれはとんだお転婆でのう。
毎日男の童と刀で戦の真似事をして遊んでおったわ。
……毘沙門天が奥方様の夢枕に立たれたと…
そうじゃ。
あやつは毘沙門様の生まれ変わりじゃ。
光育よ。
ほっ？

お前は儂の酔狂に
付き合う気があるか？

ほっ♪

確かに、

御仏（みほとけ）の道を、
虎が大人しく歩くとは
この光育にも
思えませぬな。

光育。

ほっ。

甲斐の武田の…

晴信（はるのぶ）の話は聞いておるか？

……

ほほっ甲斐の♪

ええ、

いやはや恐ろしいこと。

すぐお隣の国にも若虎がいるとは…

言わずと知れた
上杉謙信の
宿命のライバル、

武田信玄。

甲斐国（現在の山梨県）を治めた
武田家の十九代当主で、

「風林火山」の旗を掲げ、
謙信と川中島で
死闘を繰り広げた、
戦国きっての名将である。

信玄といえば
有名なのが
この肖像画。

でっぷり太った
ヒゲの信玄像。

しかし近年
この肖像画は別人であると
いう説が浮かんでいる
(この肖像画は能登の畠山義総
という説が強い)

信憑性が高いのは
こちら、

高野山持明院に
所蔵されている、
若かりし頃の信玄の肖像画。

一説によると、
信玄は若い頃から労咳(結核)に
冒されていたせいで、
痩せた体型の、
細面で柔和な顔立ちの
美男子だったと言われている。

そーと、そんで、その、
武田信玄の肖像画って
ヒゲおっさんのやつが有名だけど
ホントはそれ別人のやつで
こっちのほうが
本物なんじゃないかって
説が最近あるのよ!

まあ…
あたし的には
ヒゲよりイケメンの
ほうが…いいよね

まあ…こっちを…
採用だよね!!
そゆこと!!

てゆーか私は
戦国時代に
デブなんて
絶対いないと
思う!!
食生活的に!!

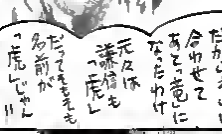
越後の虎とも
越後の竜とも
呼ばれた謙信に対し、

武田信玄は
甲斐の虎と
呼ばれた。

謙信が寺に
預けられた頃に、

元服したばかりの
信玄は十六歳。

その名は…



信濃国
城山

晴信様!!

雪が降って
参りましたぞ。

火を焚かねば
兵が凍えて死んで
しまいます!

そもそも、
こんな山の上に
一晩潜むなぞ…

正気の沙汰とは
思えませぬ。

敵に見つけて
もらいたいなら、
火を焚いて狼煙を
あげるがいいさ。
阿呆。

十六歳に
アホって言われたっ。
おい、
座るな
阿呆。

立ったまま
一所に固まって
足踏みをしておれば
凍えはせぬ。
走れば余計
凍えるぞ阿呆。
あっ、
晴信様!!
ご覧なさいませ、
海ノ口城の
火が…
消えた!!
兵を引き上げ
始めたか…
火が城外に
動いていく…
おお…

阿呆め、
ここに武田がおるとも知らず。
さあて、
夜が明ける前にあの城を頂こうか。

甲斐国
城下町

ねぇ聞いたかい？
晴信様の話…

ああ、
驚いたぜ！
自分から殿を
やりたいっつって
殿に頼み込んで…

なんでも、殿が
兵を引き上げた
あとに晴信様の
部隊だけ残って、
一晩 山に隠れてた
らしいじゃないか。

ええっ!?
もう冬も近いってのに
佐久のお山で一晩なんて
死んじまうよ！

バカ、そこが
晴信様の策
なのさ。

敵もまさか
お山に武田軍が
潜んでるなんて
思わねえから、
海ノ口城を
守ってた兵を
帰しちまった。

そこを晴信様が
たった二百の兵で
落としちまったって
わけだ！

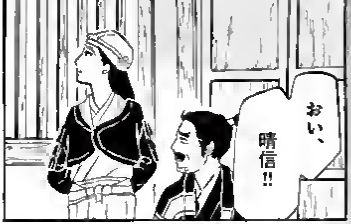
いやはや
長引いたのう…

しかし、
初陣の晴信に
殿を任せるという
儂の大鉈が軍を勝利に
導いたな！

ご苦労であった
なあ、
晴信。

躑躅ヶ崎館

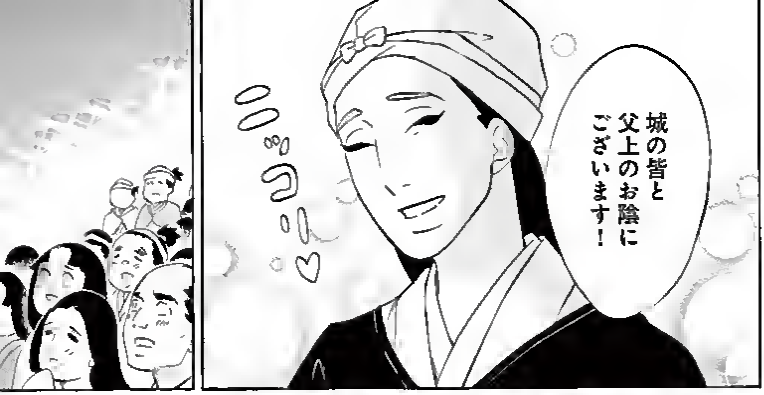
晴信の父、
武田信虎


おい、
晴信!!

何をつっ立っておる、
皆に勝利の
報告をせい!!

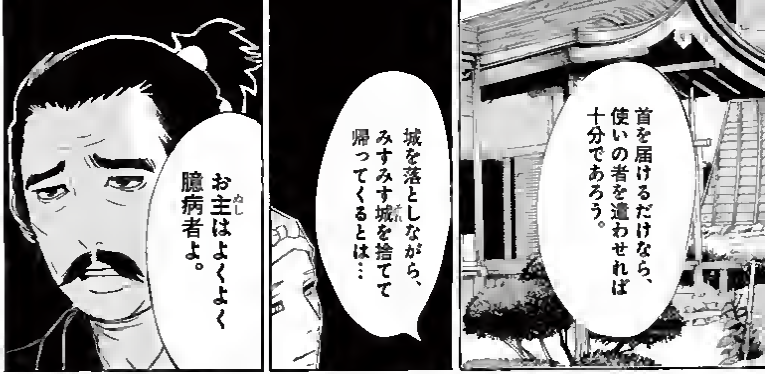
……
あー…

皆の者…
父上とこの晴信の
留守中…
我らの無事を
毎日諏訪大明神に
祈ってくれて有難う…
おかげでこうして
武運に恵まれ、
勝ち関をあげることが
できた…これも…


城の皆と
父上のお陰に
ございます！
ニヘラ
ニヘラ
♡

は…
晴信様ーっ。
キャー
ア ア ア ア ア
晴信様の
初陣の大勝利…
今宵は城の皆をあげて
お祝いでございます!!

スタスタスタ
おい、
晴信。
運だけのまぐれ戦で
調子に乗るでない
ぞ。


首を届けるだけなら、
使いの者を遣わせれば
十分であろう。
城を落としながら、
みすみす城を捨てて
帰ってくるとは…
お主はよくよく
臆病者よ。

どすどすどす

阿呆めが。
甲斐の虎、
武田信玄、十六歳。

うっ…
うっ…
ひっく
ひっく
うっ…
ハラへった
……
越後の虎、
上杉謙信、七歳。
うっ…

この時、尾張の
織田信長は
まだ二歳。

徳川家康が
天下統一を成しとげ、
「武家諸法度」を
成立させたのは
この七十九年後。

その「武家諸法度」で
初めて女性の城主が
禁止されたという説がある。

わざわざ
禁止したということは、
戦国時代に
女性の城主が複数
存在したという
証明にほかならない。

28

春日山城

兄上…
父上は…
本当に本当に
虎を武将として
お育てになる
おつもりなの
でしょうか…？
だとすればまぁ、
俺のせいだろうね！
虎には申し訳ないが、
あいつは俺の
何倍も男らしいから
頼もしいやな！

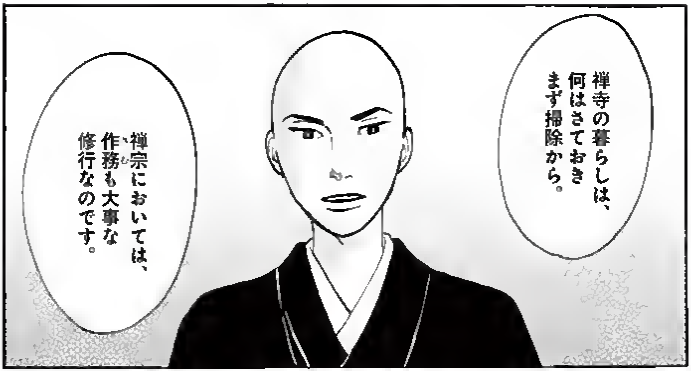
女だてらに、
男もおよばぬ
大力無双。

越後の
政虎(まんとら)様。

【第四話】
益翁宗謙。
林泉寺の
天室光育の
法を継ぎ、
後に林泉寺の
七代住持となる男。
光育と共に
謙信に禅を教えた
ことで知られる、
これまた名僧である。
ハァ
ハァ
ハァ

【第四話】

きぁ、虎様。
休まずに、あちらの端までやりなされ。
日暮れまでにこの本堂の板をぴかぴかになされ。
ひぐ…れ？
ハァ
ハァ
って、今は朝じゃ…坊さん…
4
ですから、今日は日暮れまで浄巾で板を磨いて頂きます。
ハァアア!?


禅寺の暮らしは、
何はさておき
まず掃除から。
禅宗においては、
作務も大事な
修行なのです。

そんなもんは
知らぬ!!
虎は
こんなことやるために
寺に来たのではない!!
それに
この板なんか
汚れておらぬ!
ほら!
虎の足も
真っ白じゃ!
掃除なんか
しなくても
ぴっかぴかじゃ。

5

汚れているから
掃除をするのではない。
美しくとも
毎日同じように
浄巾で板を磨く。

ああ!?
んなもん
ムダじゃ!!
汚いとこを
綺麗にするために
やるのが
掃除だろ！
否。
綺麗なものに
磨きをかけ、
さらに美しくすると
お考えなされ。
んな
バカな…
板はいくら
磨いても
ただの板じゃ！
では、
私は庭を
掃きに外へ。
そこの庭から
見ております。
くれぐれも
逃げようなどと
考えぬよう。
逃げたら
!?
光育様が
昨夜の部屋に
閉じ込めて
くださいます。
ハッ、
いいよ
あの部屋で
寝てやらあ。
虎は
どこでだって
寝られんだい。
虎様。

あの部屋の
壁一枚へだてた裏に
この寺に縁ある方々のお墓が
あるのをご存じですか？
えっ。
びくっ
あの部屋に
虎様がお泊まりになるなら、
皆さんお喜びになって…
お亡くなりになった
方々が、
お墓から出て
あのお部屋に
遊びにいらっしゃる
ことでしょうね。
ニヤッ
ぞっ

林泉寺の
修行僧、
宗謙。

越後生まれで
益翁宗謙という名の
この僧は、

後に光育の法を継ぎ、
林泉寺の住持となる。

記録によれば宗謙は
非常に聡明で、

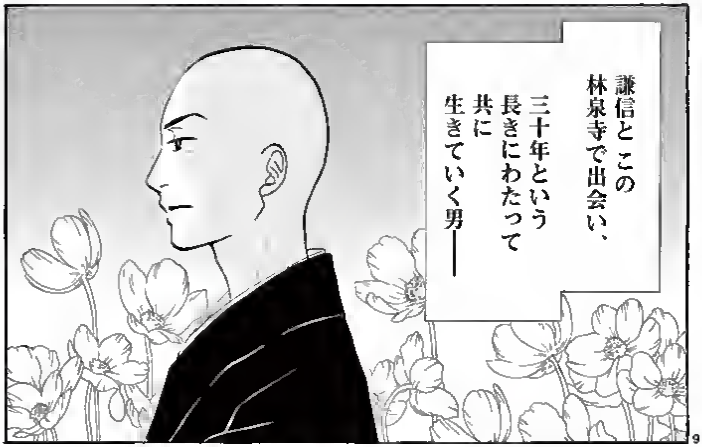
大変高い
教養を持つ
光育の高弟であった。

春日山城から
林泉寺までは
歩いて約三十分。

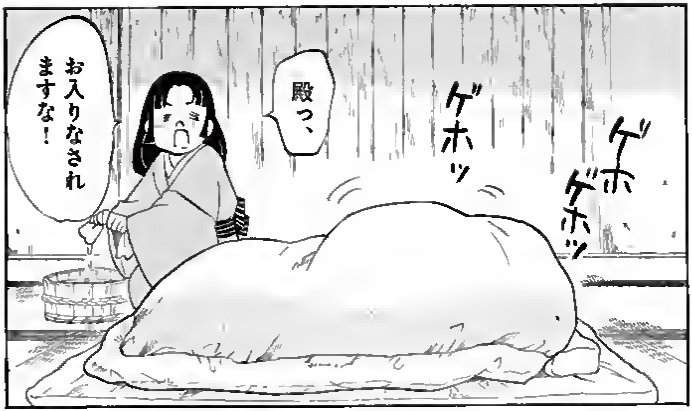
直線距離にすれば
一km足らず。

林泉寺

春日山城跡

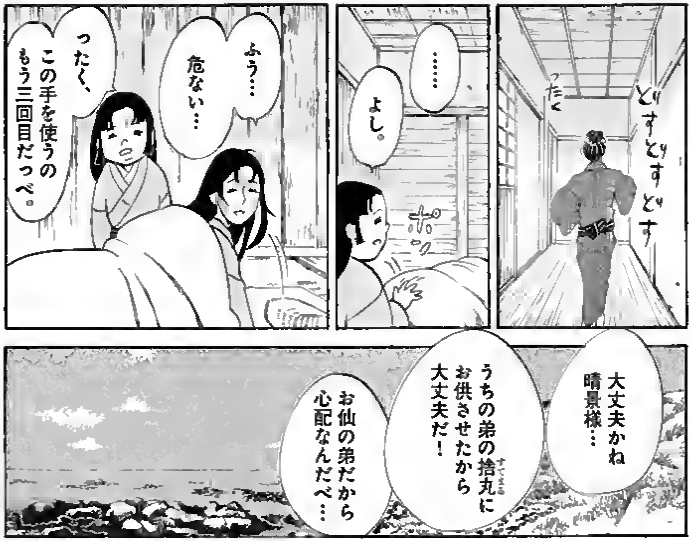

謙信とこの
林泉寺で出会い、
三十年という
長きにわたって
共に
生きていく男――

春日山城
晴景！
晴景は
どこへ行った!?
ドスドスドス
ガラッ


ゲホ
ゲホッ
ゲホッ
殿っ、
お入りなされますな！

むっ。
晴景様は今朝からお熱が出て、咳も止まらないんでございますよっ。
…またか…
長尾家の長が なんと情けない…
ええ そうですとも、晴景様は生まれつきお体が弱くてらっしゃいますからね!!

ええい！
それでもこの春日山城の城主か!!
北の田舎者共がいつ牙を剥いてこの城に攻め込んで来るやもしれぬというのに…
殿!! 晴景様のお体に障りますから!!
ゴホゴホ
お仙、さっさと治せ!!
ただでさえ頼りにならんのにこれでは話にならん!!
ええ！
今 お竹が薬草を摘みにいっておりますから！ それを煎じて飲ませまする！


どすどすどす
ったく
……
よし。
ふう…
危ない…
ったく、
この手を使うのもう三回目だっぺ。
大丈夫かね
晴景様…
うちの弟の捨丸にお供させたから大丈夫だ！
お仙の弟だから心配なんだべ…

11

越後府内の港町
ガヤ
ガヤ
さぁ〜あ、
今朝獲れたばっかりの鱚だよ〜〜〜ッ。
ワィ
ワィ
エビはいらんかね〜〜〜
近海で獲れた白エビだよ〜〜〜

フフ…
ウフフ、
アハハハ、
やぁだはるさん
ったら。
にしても
いい加減
教えてよう。
はるさんは
何してる人？

だーから、
佐渡の銀集めだ
つってんだろ？
嘘だあ
そんなの。
こんなに生っ白い
銀集めがいるもんか！
ずーっと深い
山ん中で銀を
集めてんだ。
お日様にあたんない
から白いのさ。
ぴっく
あーん

でも徴集めなら
田んぼがないから、
どんな戦にだって
駆り出されるんだろ？
その時
真っ黒に
焼けなきゃあ
嘘だ。
あんたは
こないだの
三分一原の戦に
だって行って
ないんだろ？
行ったよ
行った！
その戦で
侍大将だったん
ですけど…
行ったの？
じゃ、
上条様の軍勢と
戦ったってこと？
戦うも何も…
13
あんなもんはただの
お殿様同士の
見栄の張り合いさ。
足軽ったって
ほとんど全部
百姓なんだからよ。
小川を挟んで
百姓が怒鳴り合って
長槍でつつき合って
……
お武士様は
陣に座って
何をするでもなし。
ひま…
昼になったら
勝った勝ったと
勝手に勝ち鬨をあげて
城に帰るってなもんだ。

誤解を恐れずに言えば、
この時代の足軽は
そのほとんどが農民であった。

そのため、全国の大名たちは
農繁期の戦を避ける傾向があった。

米を作るのは農民で、
米を作らねば国は潰れる。

つまり
農民の戦死者が出て一番困るのは
大名なのである。

また、当時の史料に記された合戦での死者数は
実際より何倍も何十倍も
話を盛っているのではないかという
見解もある。

ずいぶん遅うございましたな、晴景様。

馬鹿!!
城の外では「はるさん」と呼べと何度言ったら…
捨はもう待ちくたびれて、
姉者に貰うた銭でそこの茶屋に入ろうとしたのでございますが…
ハア?
勝手なことするな お前…

あの茶屋のババアがうちは黒田のお殿様が春日山城に参勤する時にいつも立ち寄るんだとえばっておるので、
捨は腹が立って湯だけ飲んで一銭も払わず出てきたのでございます!!

…へえ

黒田家の奴らが
こんなところで
酒盛りしてるたあ、

うちの親父が
知ったら ただじゃ
済まなそうだなァ。

秀忠(ひでただ)め!!
長尾家のお陰で
黒田の殿様に
なれたというに!!

長尾家と
黒田家では
格が違うぞ!!

おい馬鹿、
大声出すなって。

為景が形式上の隠居
という立場を取り、

長男である
晴景に長尾家を
継がせてからは、

16

為景は
荒れた越後の情勢を
抑えるべく、
水面下で動いていた。

実権を握っていたのは
為景とはいえ、
外から見れば
春日山城の城主は
この晴景に替わった
わけであり、

病弱で、
戦よりも芸事を好む
晴景の噂は
城外にも伝わり、

春日城下で
勝手な振る舞いをする
豪族も増えたという

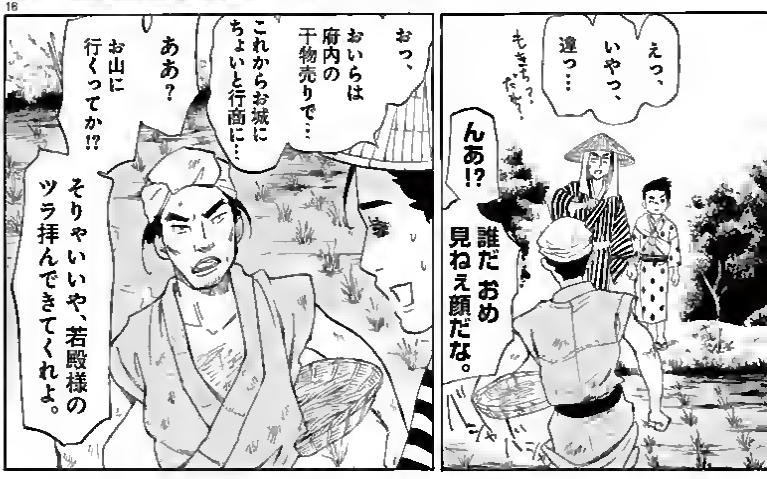
妻の出自については
諸説あり、
はっきりとしたことは
不明だが、

晴景の結婚について
ただひとつはっきりして
いるのは……

良かった。
やっとこさ
田植えが始まった。

今年は長く
田んぼに雪が残って
田植えが遅れたんじゃと、
うちの
おっ父が
言っており
ました。
そうか…
ザバッ
茂吉かあ!?
えっ。

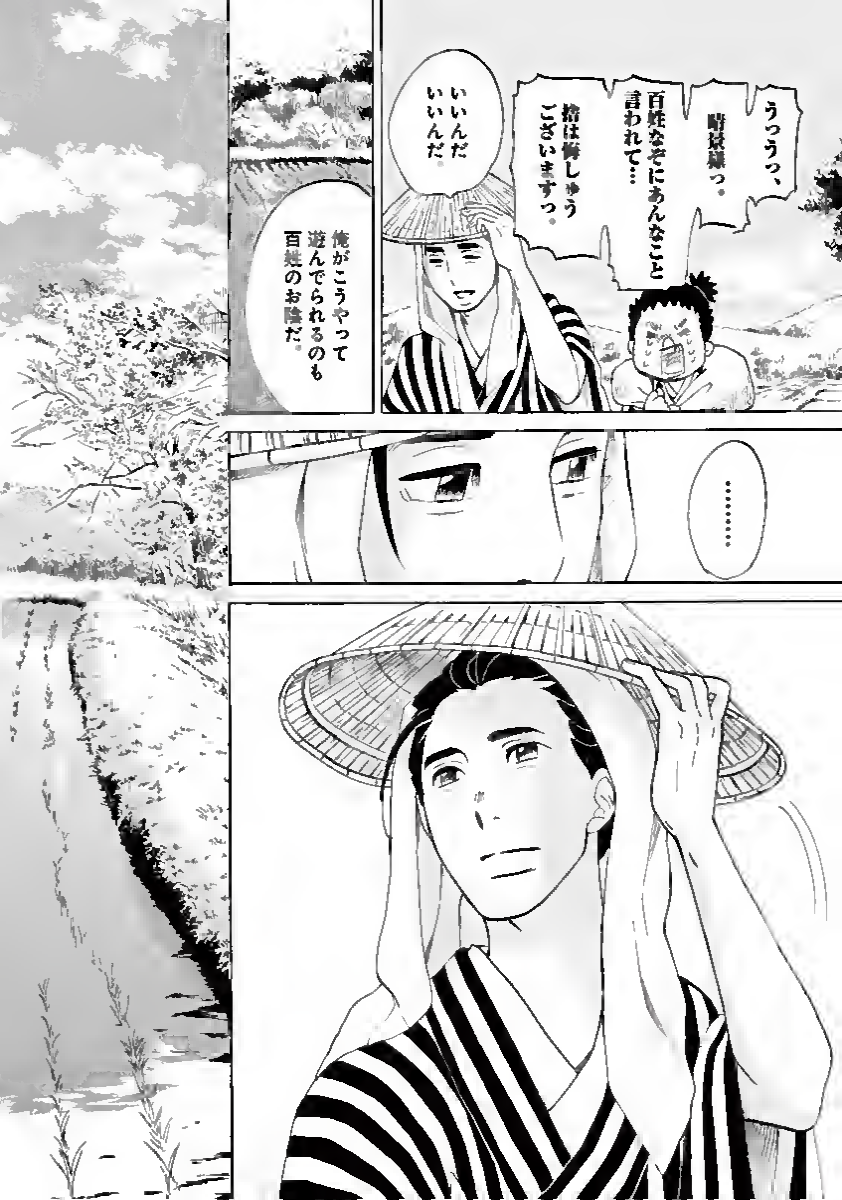
16

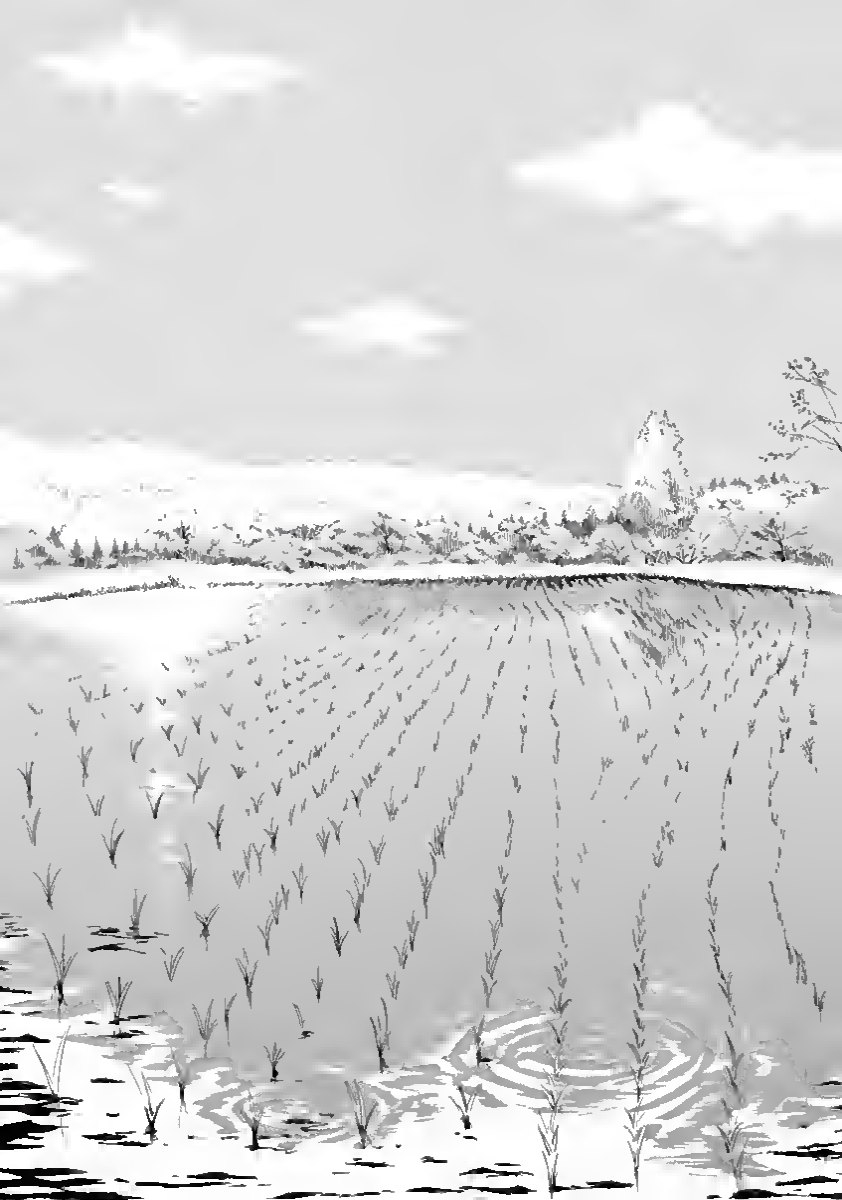

えっ、
いやっ、
違っ…
もしもし？だべ？
んあ!?
誰だ おめ
見ねぇ顔だな。
おっ、
おいらは
府内の
干物売りで…
これからお城に
ちょいと行商に…
ああ？
お山に
行くってか!?
そりゃいいや、若殿様の
ツラ拝んできてくれよ。

噂じゃあ
東方さんも実家に
帰っちまって
跡取りも
できねえまんま
らしいじゃねえか！
ったく情けねえ
ったらありゃしねえ。
ビク
!!
行くぞ、
捨丸。
ハ…
ハイッ。
まだまだ元気な
為景様が隠居して、
あの生っ白い若様が
殿様だなんてよぉ。
あいやいやだ

ただひとつ
はっきりしているのは、
生まれた息子が
早世（そうせ）しているという
記録があると
いうこと。

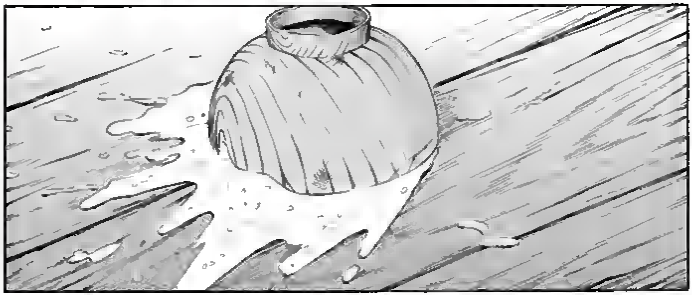
猿千代（さるちよ）という
その男の子は、
赤ん坊の時に
死んだ。

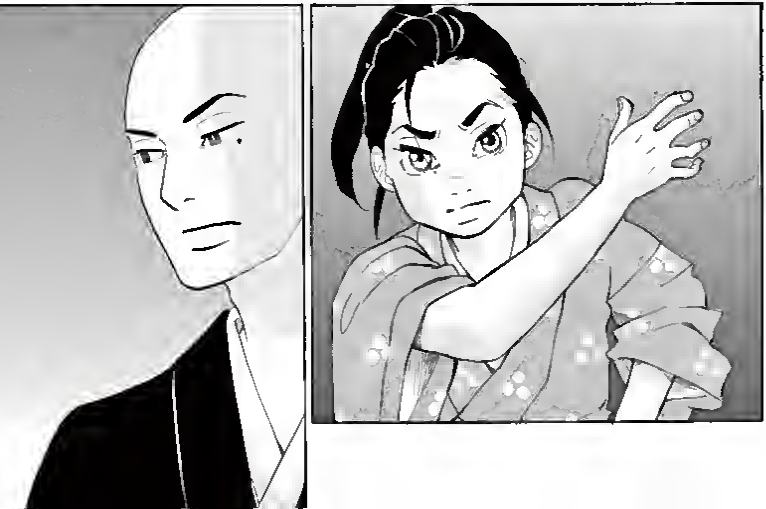

うっうっ、
晴景様っ。
百姓なぞにあんなこと
言われて…
拙は悔しゅう
ございますっ。
いいんだ
いいんだ。
俺がこうやって
遊んでられるのも
百姓のお陰だ。
……



22

ほ♪
さすがの虎様もぐったりじゃな♪
本堂を一人で浄巾がけしたとな。
懐かしいなあ、俺たちも皆よくやった…
ガラガラ
えっ。





虎はこんなものは食べとうない。
こんな水みたいな粥じゃのうて、握り飯が食べたいんじゃ。
……
ほっ。
24
すとん
……
虎様や。
せっかく掃除で本堂も心も清まったというのに、これはいけませぬ。
お百姓様が太陽と雲を読みながら、
長い長い時間をかけて育てたお米ですぞ。

ほかほか
ドロ〜ン
こっ…光育様っ。
だだだ、大丈夫ですかっ…。
やけどしちゃうっ
……
ス〜ッ
ガバッ
やっ、やめろっ。
ドタン

ガ
放せええっ。
うわあああ
どすどす
どす

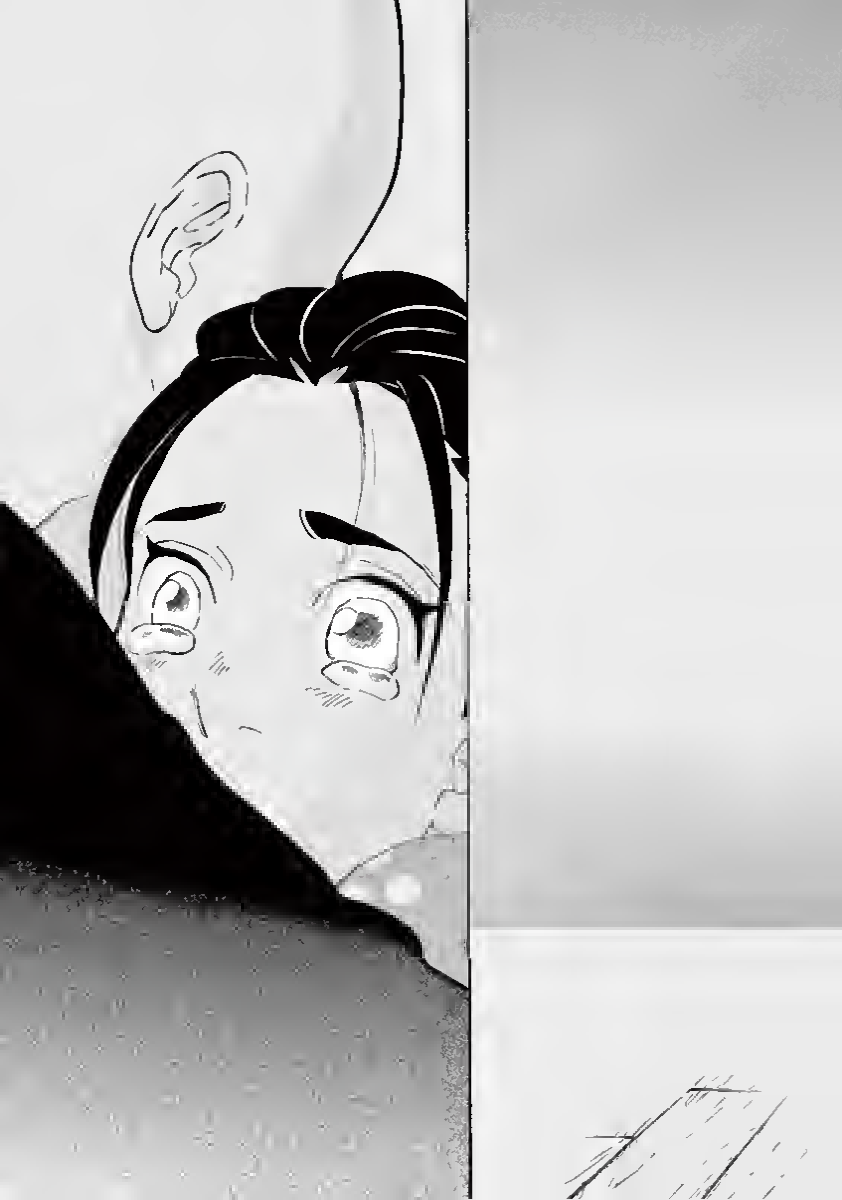
どすん
うわあああん
嫌じゃ!!
虎はもう
こんなところで
寝とうない!!
お静かになさいませ
虎様。
すぐそこのお墓で
眠っているご先祖様が
目を覚まして、虎様に
会いにいらっしゃいますよ。

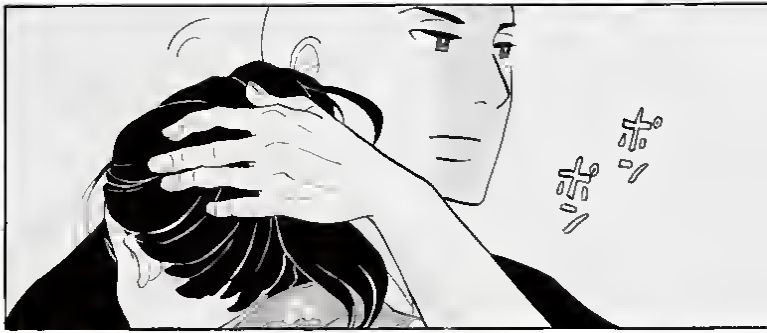
うるさいっ!!
うるさい
うるさい
うるさいっ!!
裏のお墓には
虎様のご先祖だけでなく、
先の戦で命を失った
お武士様もたくさん眠って
いらっしゃいます。
虎様が悪さを
すればきっと…

虎様を
こらしめるために
化けて出ますよ。
ガブッ

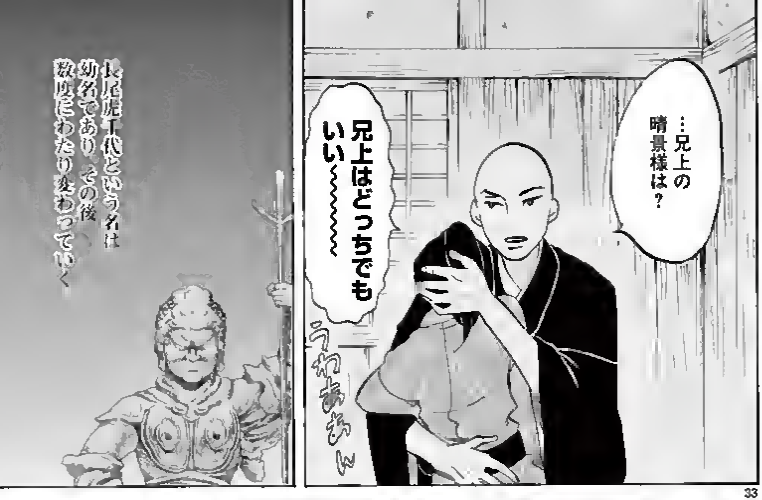
ス
ぴくっ

ガーちゃっ




ポン
ポン

ボロ
うっ…
しっ、
城に帰りたい
……っ。
はっ…
母上と
姉上と…っ、
父上に会いたい…
ボロ
ボロ



元服した際に長尾景虎となり、

三十一歳の時、山内上杉家の家督と関東管領職を相続、上杉政虎を名乗る。

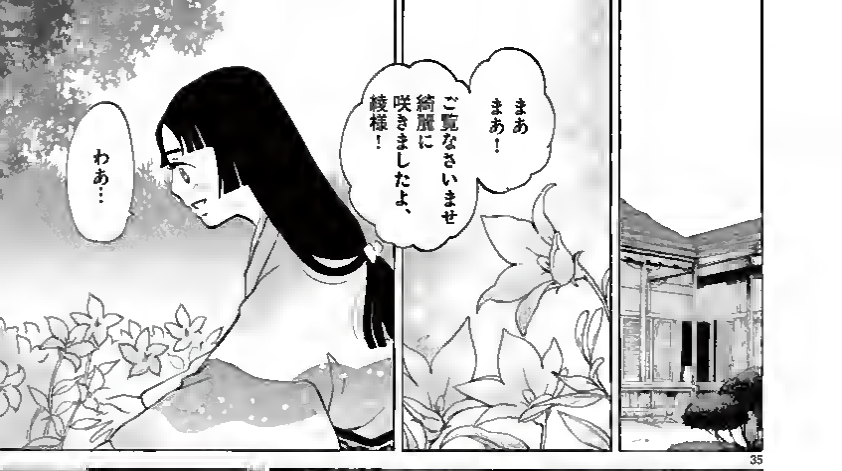
上杉謙信と改められたのは、四十歳の時――。

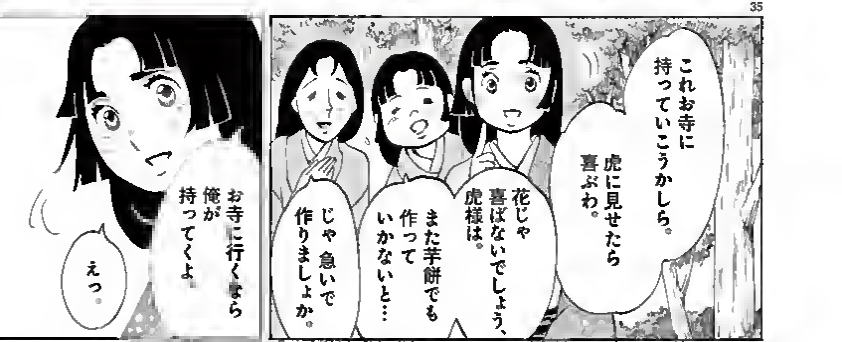
謙信の人生に大きな
影響を与えた男。
謙信の「謙」の字は、
この益翁宗謙から
一字貰ったというのは
有名な話である。

ほっ。

……
虎に
噛まれました。

どうした
その腕♪


まあ
まあ！
ご覧なさいませ
綺麗に
咲きましたよ、
桔様！
わあ…


これお寺に
持っていこうかしら。
虎に見せたら
喜ぶわ。
花じゃ
喜ばないでしょう、
虎様は。
また芋餅でも
作って
いかないと…
じゃ急いで
作りましょか。
お寺に行くなら
俺が
持ってくよ。
えっ。

ついでに
そこの菫の花も、
根っこごと
引っこ抜いて貰おうか。
根っこ
ごと？

あ―
いい香りだなア…
……

ポーン
ポーン
ポーン

戦国時代に
武将の子が寺で
学問や兵法を学ぶのは、
ごく普通のことであった。

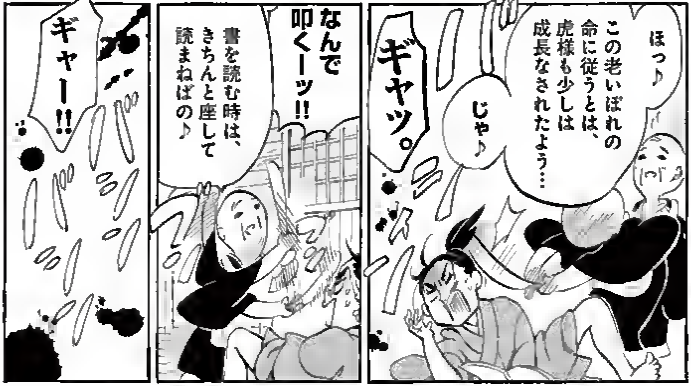
数は少なくとも、
姫武将が活躍した
この時代に、女の子供が寺で
『六韜三略』を読まされてた…

ってことも
ないとは限らない。

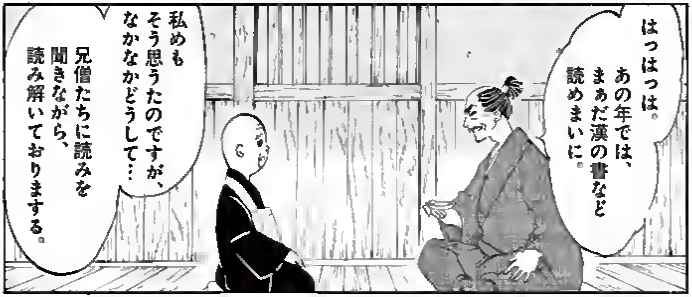
【第五話】

ほっ、
これは
驚いた♪

お転婆を休んで
素直に書をお読みになるとは、
この土砂降りのせいか…
それとも…
命じたのは
あんただろ!!
ギロ!
3


ほっ♪
この老いぼれの
命に従うとは、
虎様も少しは
成長なされたよう…
じゃ♪
ギャッ。
なんで
叩くーッ!!
書を読む時は、
きちんと座して
読まねばの♪
ギャー!!

ザアアア
ほう…
虎が
兵法の書を？


はっはっは。
あの年では、
まぁだ漢の書など
読めまいに。
私も
そう思うたのですが、
なかなかどうして…
兄僧たちに読みを
聞きながら、
読み解いておりまする。

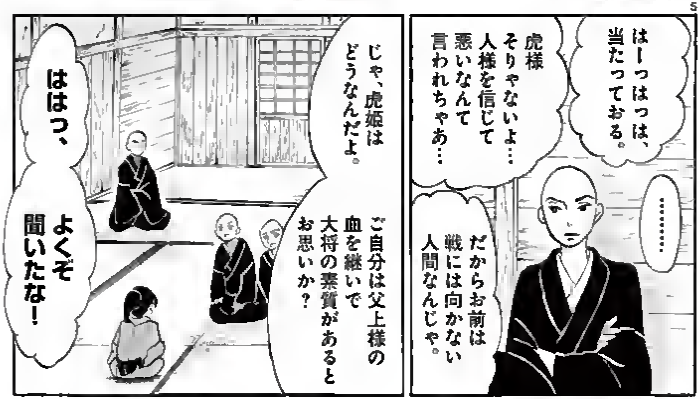
4

ほう。
では、虎は
読むフリをして
おるのではない
ないのじゃな。
フリどころか、
虎様はあっという間に
「三略」の「上略」を
理解して、
兄僧たちと
侃侃諤諤、意見を
戦わせておりますぞ。
ほっほっ

えっ。
それじゃあ、
私は戦で大将は
つとまらないという
ことか。
その理由は？

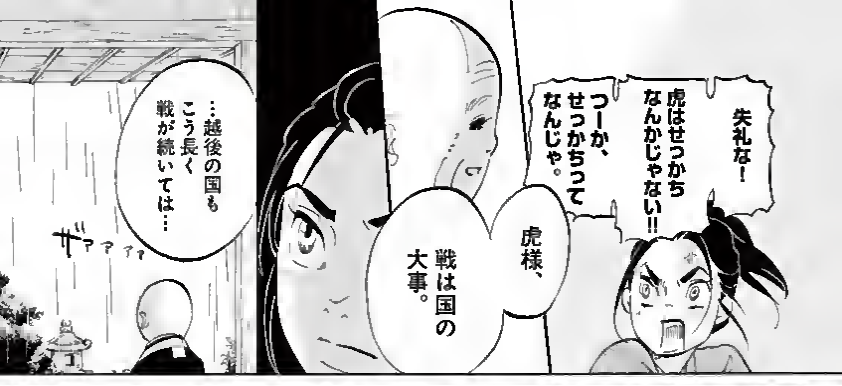
お前は頭はいいかもしれないが、
そのせいで大事なことを
自分で決められないんじゃ。
昨日もメシの時の
木の椀が、やれ大きいだの
小さいだのって迷いに迷って、
そのせいで粥が冷めて
結局ジジイに
怒られてただじゃないか。
うっ…
確かに…
ハハハハハ。

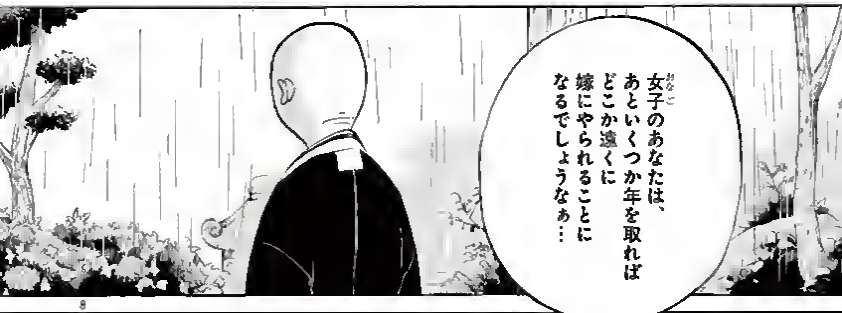
いやー、
虎姫はよく
見ておるな。
さすがあの
為景様の
お子じゃ！
鋭いのう。
お前はもっと
ひどいぞ。
えっ。
びくっ
そうやってすぐに
人の言うことを
うのみにする…
「十過」のうちの
六つ目じゃ。
お前みたいな奴は、
戦であっという間に敵に
騙されて殺されるんじゃ。


はーっはっは、
当たっておる。
虎様
そりゃないよ…
人様を信じて
悪いなんて
言われちゃあ…
……
だからお前は
戦には向かない
人間なんじゃ。
じゃ、虎姫は
どうなんだよ。
ご自分は父上様の
血を継いで
大将の素質があると
お思いか？
ははっ、
よくぞ
聞いたな！

虎は毘沙門様の生まれ変わりじゃ!!
虎が大将をやらずして誰がやる!!
いやいや…大将は兄上の晴景様ですよ、姫。
ダメじゃ！兄上はこの書にある「将たる者のダメなとこ」の十コのうち四コダメなとこがある！
ほらここ!! 四も五も！
六もそうじゃ。
え――っ。
「戦の教科書」として戦国武将たちによく読まれた兵法書、「六韜三略」。
そこに記されている「十過」は、
将たる者にふさわしくない十の「過ち」を挙げたものである。

一、勇にはやって死を軽んずるもの
二、短気でせっかちなもの
三、欲が深くて利益を好むもの
四、仁がありすぎて厳しさに欠けるもの
五、智はあるけれど臆病なもの
六、どんな相手でも軽々しく信用するもの
七、清廉であって人にもそれを要求するもの
八、智がありすぎて決断できないもの
九、意思が強くなんでも自分で処理するもの
十、意思が弱くなんでも人任せにするもの

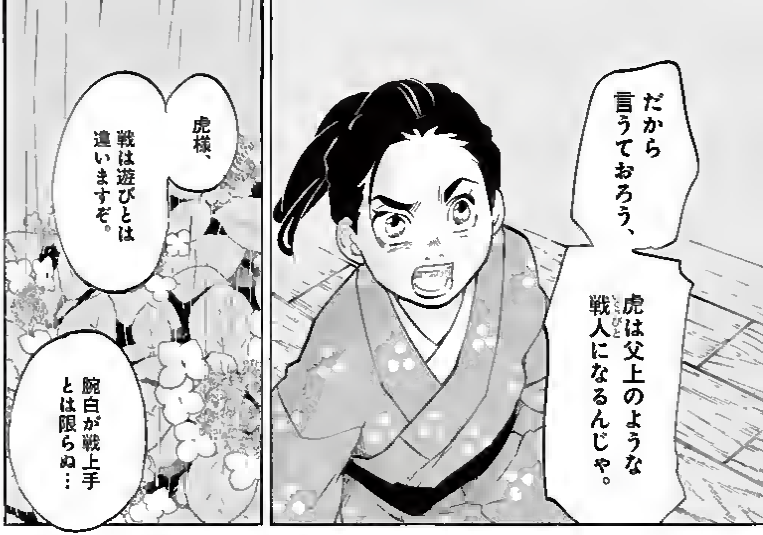

失礼な！
虎はせっかち
なんかじゃない!!
つーか、
せっかちって
なんじゃ。
虎様、
戦は国の
大事。
…越後の国も
こう長く
戦が続いては…
ザァァァ


女子のあなたは、
あといくつか年を取れば
どこか遠くに
嫁にやられることに
なるでしょうなぁ…

な……
何を…
虎は…
虎は…
まあ、
お転婆姫を
妻に貰ってくれる
もの好きのお殿様が
おればいいが…
おらねばこの寺で
尼になるという手も
ございますぞ。

嫌じゃ!!
虎は尼になぞ
ならぬ!!
ほっ。
嫁にも行けず、
尼にもなりとうない
とな……
さぁて
困った。
さすれば
虎様は…

何に
なられます?

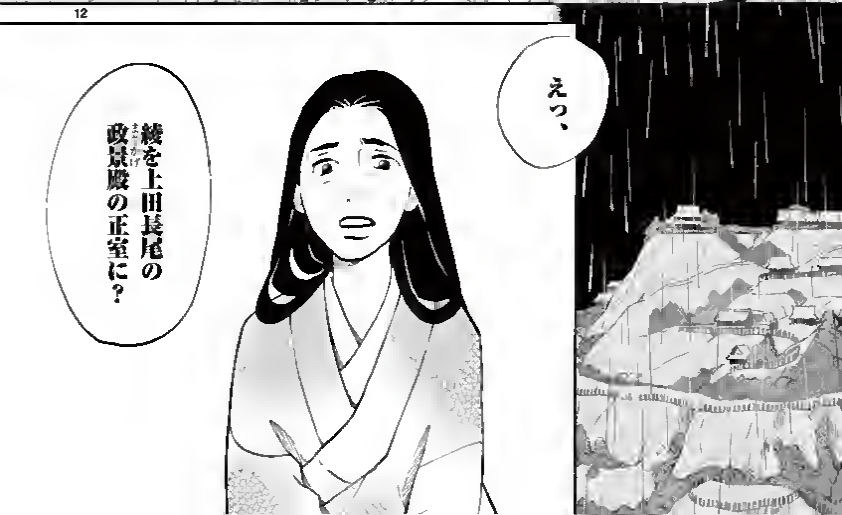

だから言うておろう、
虎は父上のような戦人になるんじゃ。
虎様、
戦は遊びとは違いますぞ。
腕白が戦上手とは限らぬ…

この越後の民が生きるも死ぬも戦次第。
勝った負けたのその責はすべて、
将たるものの肩にかかっておる。

学ばれませ、虎様。

この越後のために戦われませ。
学んで、己を律して、
体を鍛えて…
病にかからない丈夫になって。
ザァ
ァ
ァ
ァ

ザァァァ


えっ、
綾を上田長尾の政景殿（まさかげどの）の正室に？

何を驚いておる。
上田長尾との睨み合いを治めるために綾を嫁がせることは、前からお前にも話しておったではないか。

え、ええ
でも…
私が思うておったより、またずいぶん早い…

だって綾はまだ十三…

何を言うか、お前がここに嫁いだのも十四の時じゃ。

政景という男は、飛び抜けて優れた男というわけでもないが…

放っておいても いいというほど、阿呆でもない。

上田長尾は先の戦からうちと対立しておるが、儂が死ぬ前にそこだけはどうにか治めておかんとな。

まあ、縁起でもない…

13

儂も
もう年じゃ。
最近 寝る時背中が痛うてな。
まあ！お仙に言うて薬草を煎じさせねば…

今まで儂が殺してきた、沢山の敵の浮かばれない幽霊共に取り殺されるのももうすぐじゃな。
まあ！
幽霊が殿の夢枕に立たれますか？

ふっ…

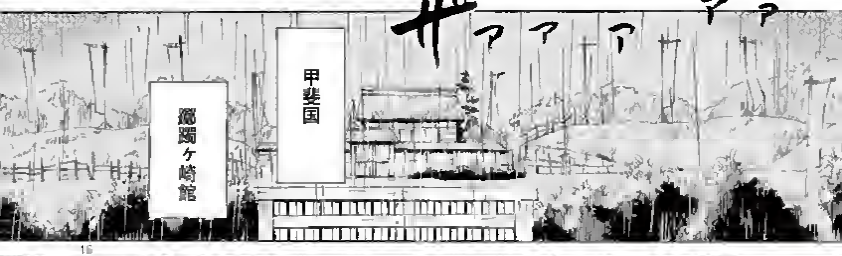
ああ
立つぞ。
特にこういう
雨が降るジメッ
とした夜…
パタ
パタ
真っ暗な
夜はな。
まあ、
で仕方
ございませんね。
殿ほど沢山
戦をなさった人は、
古今東西どこを見て
いらっしゃらぬゆえ。
うう、
幽霊が儂の寝床で
行列しておるわ。
ハッハッハッ

はぁ…

ほんとによく
降ること…
これで一気に
紫陽花が咲くな。

いやだ兄上。
紫陽花は喜んでも、お花畑はぬかるんでお花が倒れてしまいます。
ああ、昨日植えた種はもう流れちまったぞ、きっと。
ええっ、
そんな…あれは虎が喜ぶと思って山百合の種を植えたのですよ？
雨が止んだらもう一度植え直しゃあいいよ。
でも…
ケホッ
この越後にゃ雨がいっぱい降ったほうが有り難い。
山の雪も解けるし、田んぼも干からびないから今年の米は大丈夫だな。
15
ガラ
晴景様!!
咳が止まる薬草を煎じてまいりましたよー
えっ、いいよそれ…
晴景様はこんな雨の日は決まってお咳が出ること、お仙はもう分かってございますよっ。
晴れりゃ治まるんだから大丈夫だって。
ありがとうお仙、いつもいつも…
でろん

ホラ飲まれませ!!
って苦っ。
くそまずいっっ。
殿の跡を継いで、今や晴景様がこの越後のお殿様でございますよ!!
もっと丈夫になっていただかないと!!
未だに信じられません…
晴景様が屋形様だなんて……
うぅぅぅぅ
苦いよぉ…

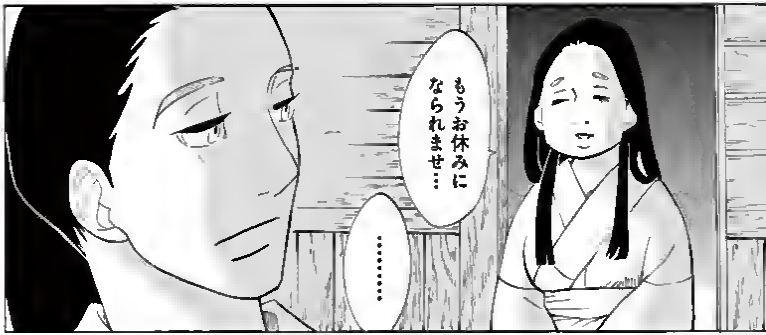

甲斐国
躑躅ヶ崎館

いやはや…
ひどい土砂降りじゃ。
これでは川沿いには陣を構えられぬな。

信虎様、
この雨ですと出陣を少し先に延ばされたほうが…
だまれ!!
びくっ
出しゃばりが!!
陣を敷く場所の代案を出すかと思いきや…
出陣を遅らせろなぞ…誰にそんな口をきいておるか!!
ザッ
つーん
いや、も、申し訳ございませぬ…

しかしこの雨では農民も田畑のほうに手を取られて…
だまれ
だまれ!!
農民の都合など考えて戦ができるか!!
農民のためを言うなら実り豊かな土地を敵から奪うことを考えよ!!
この役立たずめが!!
バシィ
うっ…
阿呆め!!
儂に首をはねられる覚悟があってそう しつこく申すか!!
バッ
バッ
バッ

ザアアアア
ザアアアア
晴信様。


もうお休みになられませ…
……

な、なりませぬ出陣の前に…
出陣前三日間は女人に触れてはならぬと…
……
スッ
!!
……

大丈夫じゃ、
この雨で戦は
先延ばしじゃ。
それどころか…
ペロッ
ひゃっ。
明日の朝には
あばれ川が溢れて
麓は洪水じゃ。
ザァアアア

まあ…
去年の今頃も
そうじゃった。
京も大水が
多かったですが
こちらもそうなの
ですね…
この甲斐には
いくつもの川が
集まっておるから、
少し大雨が続けばすぐ
川が氾濫するんだよ。
きあおいで。
ビュー

甲斐国（現在の山梨県）は
越後と違い地形的に
厳しい場所にあった。
四方を山に
囲まれた盆地で
平地が少なく、
海もなければ
豊かな農地もない。
釜無川
笛吹川
甲府
富士川

晴信（のちの武田信玄）の父、武田信虎は、海のある駿河や相模を始め、

肥沃な土地のある信濃を手に入れようと国境を越えて戦い続けた。

そのため毎年のように水害で苦しむ農民たちが、

さらに戦の度に兵としてかり出される。

戦と水害で貧窮した農民たちは信虎のことを不満に思い、

さらに信虎はその粗暴な性格から家臣からも信用を失くし始めていた。

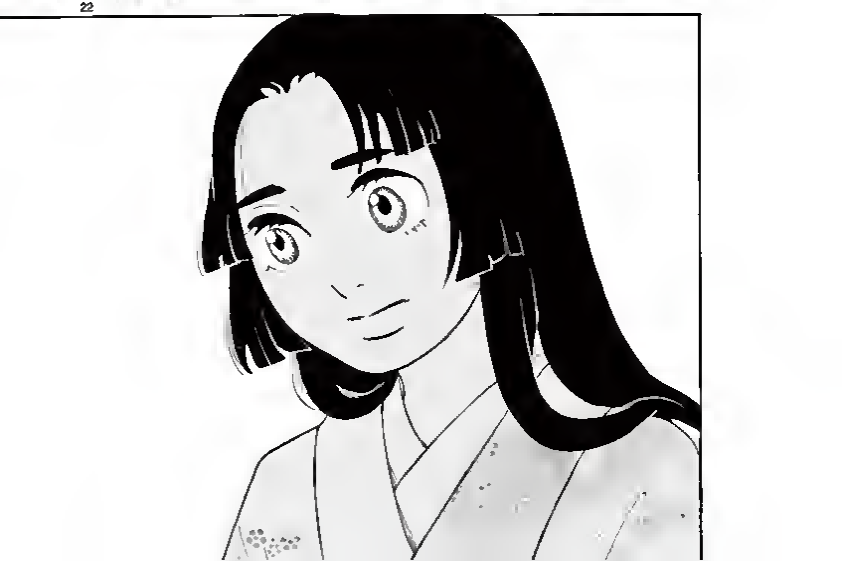
そんな中、元服した晴信は十六歳の時に京都の貴族である左大臣・二条公頼の娘を妻にむかえた。

武田家にとって
九太夫と親戚関係に
なることは家格を上げ、
朝廷とのパイプを作るための
手段であり、

つまりこれは甲斐の山奥の武田家が
京へ進出する足がかりとなる――

政略結婚であった。

ザアアア
あう…
うう…
あ…

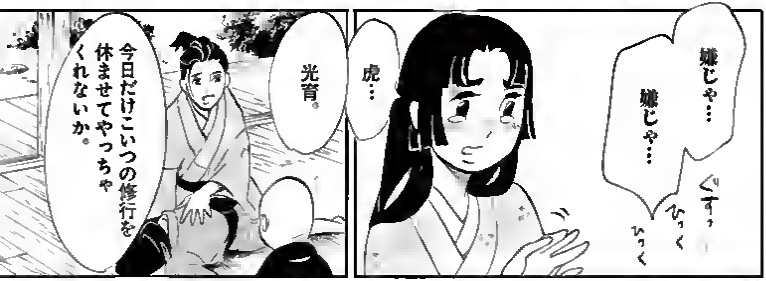


……
大丈夫だ、綾。
虎には俺がちゃーんと言いきかせてやるから。

えっ…
姉上がお嫁に？
そうさ、坂戸のお城にお嫁に行くんだよ。
おっ、うまいなこの麦湯。
虎がお寺に行ってから私も寂しかったのに、今度は私が出て行くことになるなんてね。
嫌じゃ!!
嫌じゃ
嫌じゃ!!

どうして姉上がお城を出ていくの!?
この麦湯もう一杯貰っていい？
私たち、林泉寺の僧が炒った麦を使っております。
へえ…
ほら、虎も飲んでみな。

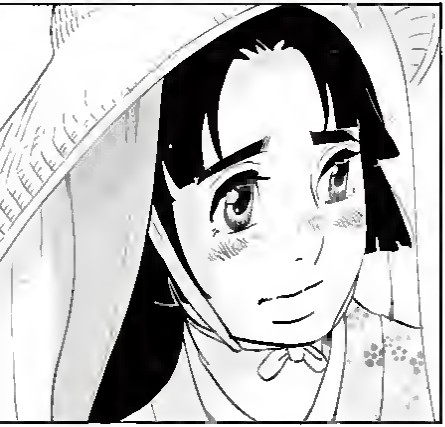
ぴよ
スカッ
ドサッ
……
うっ…
ううっ…っ。

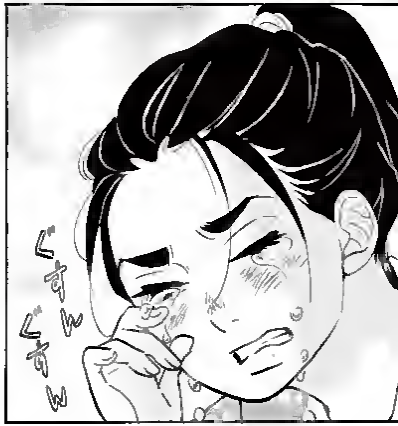

嫌じゃ…
嫌じゃ…
ぐすっ
ひっく
ひっく
虎…
光育。
今日だけこいつの修行を
休ませてやっちゃ
くれないか。

俺からの
お願いだ。
頼む。
ほっ。
殿の頼みとあれば
仕方ありませぬな♪

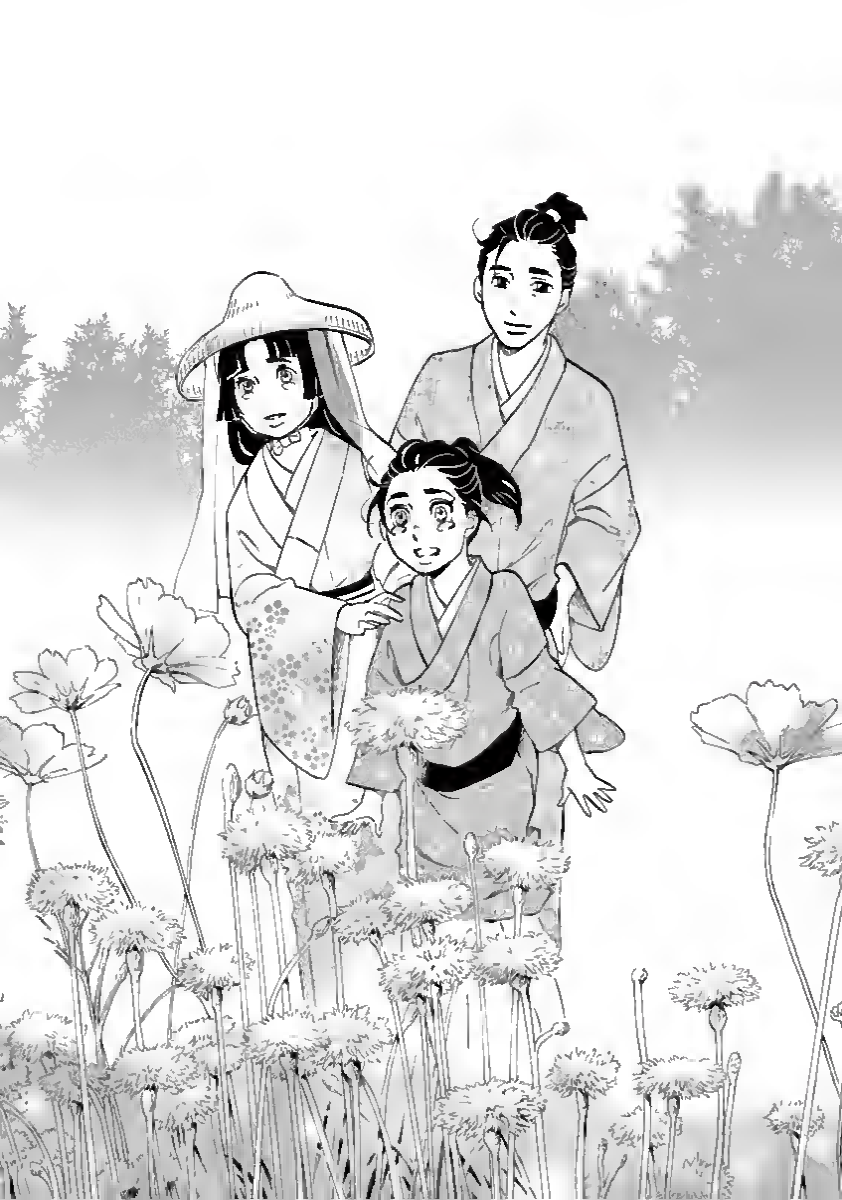
ほら！
泣いてないで歩け!!
ひっく
えぐっ

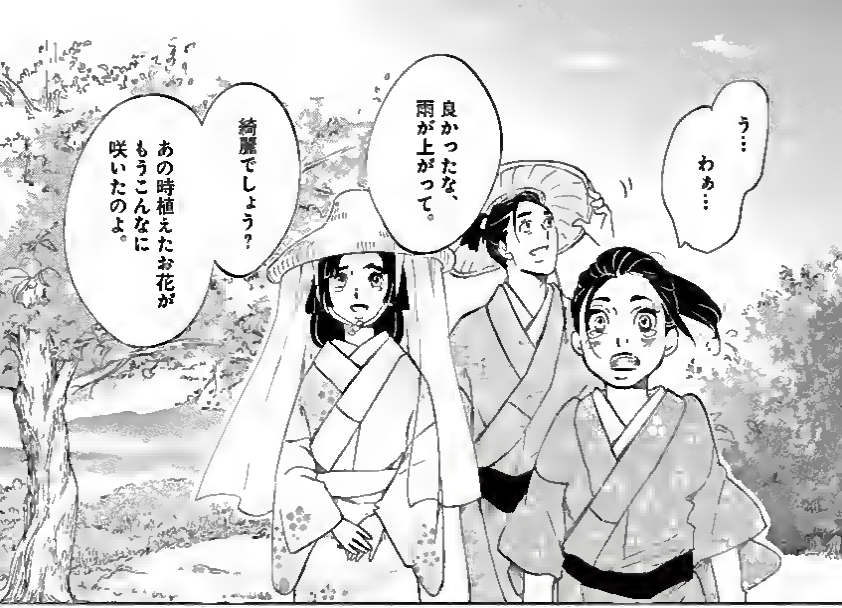
殿!!
お願いですから馬にお乗りくださいませ！
いいよんなの。
ったく大げさだなー。

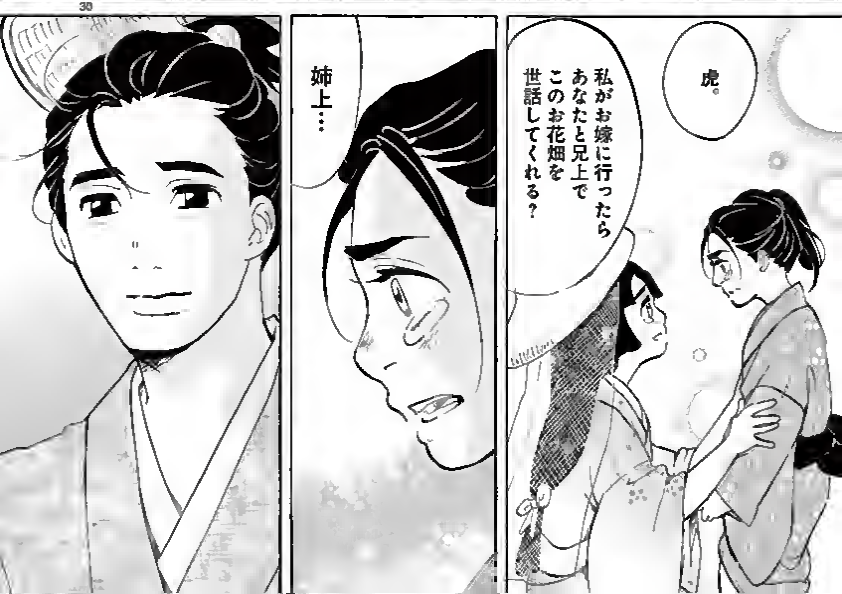



ぐすんぐすん

虎、
私ね、
虎が生まれた時
……
本当に
嬉しかったの。
妹ができたら
私がお琴や
お歌を教えて…
一緒に弾いたら
どんなに素敵だろうって
思ってた。
女らしいことは何ひとつ
一緒にできなかった
けどな。
ポソ
うるさいっ。
ふふ。
でも、
ひとつだけ
夢が叶った…
お前ら
もう帰ってろ！
もう城内なんだから
大丈夫だってんだ。
しっしっ
ほら
虎、
見て。
ひっく
ひっく




う…
わぁ…
良かったな、雨が上がって。
綺麗でしょう？
あの時植えたお花がもうこんなに咲いたのよ。


虎。
私がお嫁に行ったらあなたと兄上でこのお花畑を世話してくれる？
姉上…

実際に春日山城の山頂近くには「お花畑」という可愛らしい名がつけられた土地が残っている。

この「お花畑」は薬草園的な役割を果たしていたのではないかと考えられているが、そのすぐ横に——

謙信が信奉し
自らをその化身と称した
毘沙門天の像を祀った
この小さなお堂。

実は、
上杉謙信は
毎月十日前後に
腹痛を起こして
このお堂に
籠っていたという
言い伝えがある。

謙信は
その腹痛が起これば
合戦の途中であろうが
兵を引いて城に戻り、

この薬草園でもある
お花畑の隣の
小さな毘沙門堂に
数日間籠ったと
いう。

この
周期的な腹痛とは
生理痛ではないか、

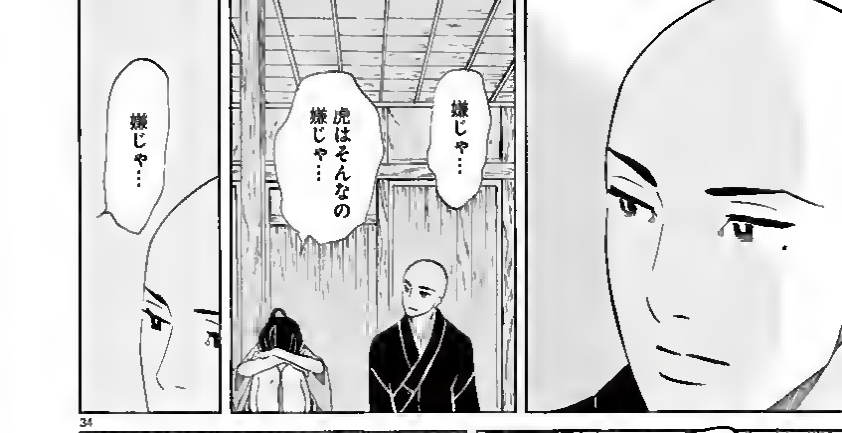
謙信の死因の
「大虫」が
婦人病だとすれば、

兵を引くほどの
腹痛持ちという
エピソードもうなずける
のではないか。

虎様、
開枕の時間ですよ。
宗謙。

なぜ姉上は城を出て嫁に行かねばならぬのじゃ？
女子だから？

虎もいつか姉上みたく嫁に行かされるのか？


嫌じゃ…
虎はそんなの嫌じゃ…
嫌じゃ…

どうして虎は女子に生まれたんじゃ。
毘沙門様は男じゃろう？
戦の神様なんじゃから。
虎様。
戦乱の世では女子は男のために身を捨てねばならぬのです。

私にも
年の離れた
姉がおりました。

私の家は
小さな小さな
武家ですが、
それでも屋形様の
ご家来の家へ
嫁に行きました。

そして、
五年前の戦で
取られて……

殺されました。

姉の子供も皆
殺されました。
十月に満たない
末子まで。

虎様、
あなたはまだ
子供だが、

いつかこの越後から戦をなくせるようあなたが、
考えなければいけない時がきっと来る。
だからあなたの父上はあなたを男として育てているのです。
…じゃあ虎は男になる…
誰よりも強い男に。
いえ、
そうではない。
男にできて女にできないことがあるように、

男にできないことを女がやればいい。

女子のままでいい。
37
女子のままで強くなればいい。
賢くなればいい。
そしていつかこの越後をお護りくだされ。

あなたにしか
できない
やり方で。

参考文献
『集英社版・学習漫画　日本の伝記　武田信玄―風林火山の名武将―』
監修：一橋大学名誉教授　永原慶二
発行：集英社
『まんが　上杉謙信ものがたり』
作画：シュガー佐藤
監修：加藤　章　花ヶ前盛明
発行：新潟県上越市
『上杉謙信』
松永義弘
発行　学陽書房
歴史考証　本郷和人（東京大学　史料編纂所教授）
協力　公益社団法人　上越観光コンベンション協会
福原圭一（上越市公文書センター）
前嶋　敏（新潟県立歴史博物館）
梶川信之

第2集に続く

まえがき

この「雪虎」を描くにあたって不肖・東村、珍しく現地取材に行って参りました。

え、上越市なの？新潟市じゃないんだ。

上杉謙信のお城は上越市にあったんですよ。

そんなことも知らんのかい!!

ああ…

昔から気になっていた謙信女性説が漫画になったら面白いよと自分から編集さんにペラペラ酔って喋ったのが運の尽き…

いや、描きたいってのとホントに描けるかどうかってのはまた違うから…

そしてなんと担当さんの仲良しのオタ仲間先輩で、上越市にご実家があるKさんと、そのKさんのお父様が謙信ゆかりの地を車で案内してくださることに……

すいません、私なんかのために!!!

そして春日山城へ…

ちなみに春日山城は いわゆる大阪城とか松本城みたいにこーゆー建物があるわけではなく…

標高約180メートルの春日山というお山にあちこちこーゆー！…跡っていうか、平地が残ってるんですよね。売店とかもあって楽しい観光地です。

本丸跡

で、私はすごく驚いたんですが…

えっ。

ここに…

メインのお城があったってことですかっ？

これ…私が小学生の時住んでた宮崎の一戸建と同じくらいの広さっていうか…

4LDKくらいの……

そうですね、しかも新潟は雪が多いから、平屋しか建築できないんですよこの時代。

ガイドの柳澤さん

ひっ、平屋っ!?

戦国時代は大河ドラマや映画のイメージと違って、実際は質素なもんですよ。

私は本当にびっくりしました。

ドラマで観てた「戦国武将のお城」のイメージと全然違うんだなあって。

ううむだなこじんまりか

でも、そのおかげで謙信とそのまわりの人たちのことがすごく身近に感じられました。

2

この山で、この面積の城(というか屋敷)でまあ、言うたら虎ちゃん一家はファミリーで暮らしてたわけですから。

そしたら…なんつーか、不思議と長尾家の暮らしぶりが見えてきて、

ちびっ子の虎はこのへんでこうやって遊んで、そしたらそれが屋敷の縁側から見えるんだろうな、とか…

お姉ちゃんが琴の練習してたら、全部の部屋に聞こえるだろうな、とか。

そしたらなんか…

うーん…描けるかも…しれん…

って気になってきて…

そんでとどめに林泉寺の、その、「幻の謙信肖像画」ですわ。

えっ。

こ…こここここ、これは女の人でしょ どう見ても…
いっしょに行った編集さんたちもみんな「女だ」って思った
女だ
女だ
林泉寺の方も、
これ見ちゃうと…まあ、女性説が出ちゃうのも分かるな…ってくらい。
この絵の謙信公は女性的ですよね……
そうですよね、ってゆーか私は絵描きだから分かるけども!!
これは、描き手が「謙信を美しく描いてあげなきゃ」って思って描いてる絵だと思うんですよ!!
男だったら「強そうに描かなきゃ」とか「貫禄ある感じにしなきゃ」とかそうでなくても、出家してお坊さんだとしても「徳を積んだ高尚な僧っぽく描かなきゃ」って感じでしょ?
私は美大で油絵やってて肖像画もたくさん描いたことあるから感覚として分かるんだけど、
キレーにかいてやればやるほど
こーれが白くして
これは明らかに「年だし出家しちゃってるけど若々しくキレイに描いてあげなきゃ」って思って気ィ遣って描いてる!!

3
この時に私は確信し、そして覚醒しました。
謙信は女や、間違いない。
そして私はその女謙信を描くしかない。
というわけで、ど素人の私がいつも一人で参考文献とパソコンとにらめっこしながらヒーヒー話を考えてます。
そーと
そーと
担当さんが作ってくれた年表みながら
そして下絵ができたらコピーを取って、東大の本郷先生や上越市の福原さんにチェックして頂いてます。
よっぽどひどいのを描いたのどうか
歴史モノは調べることたくさんで大変かと思ってましたが、インターネットがある時代だとなんとかなるんで良かったです。
私でも歴史モノ描ける!
素晴らしき電脳時代!
PC

あんたらのソレは女子会じゃなく
行き遅れ女の井戸端会議だろ
一生女同士でタラレバつま
男を社会的地位で判断する
自分で立
ち上がれ
女の子じゃな
時間がない
……女は若さと美しさ
一生独身だアアア
次の一手がわから
戦えないかえ
結局おま
30代は
男を見下してたクラ!
おまえなんか戦力外通
33女の使えるモンは貯金だけじ
「キレイになったら、もっといい男が現れる!」
「好きになれれば、ケッコンできる!」
タラレバ女子会を繰り返し、あっという間に33歳。
20代の頃とは違って、恋も仕事も先行き不安で…
東村アキコが描く、暗中模索の現代女子ストーリー!
東京タラレバ娘
Twitterで阿鼻叫喚!?
講談社 KC Kiss ①〜③巻 大反響発売中!

雪花の虎

『ゆきばなのとら』 1

BIG SPIRITS
COMICS
SPECIAL

2015年9月16日初版第1刷発行

著者　東村アキコ　©Akiko Higashimura 2015
発行者　大村　信
印刷所　共同印刷株式会社
連載担当　生川　遥／満留綾子
単行本責任編集　生川　遥／満留綾子／堀内裕子（小学館ナユング）
単行本編集
発行所　株式会社　小学館
〒101-8001 千代田区一ツ橋2-3-1
電話　編集 03(3230)5146／販売 03(5281)3556

ISBN 978-4-09-187188-6
Printed in Japan

◆造本には十分注意しておりますが、印刷、製本など製造上の不備がございましたら「制作局コールセンター」（フリーダイヤル 0120-336-340）にご連絡ください。（電話受付は、土・日・祝休日を除く9:30～17:30）
◆本書の一部または全部を無断で複製（転載、複写（コピー）、スキャン、デジタル化、上演、放送等）することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。代行業者の第三者による本書の電子的複製も認められておりません。

初出
「ビバナ」
2015年4／10号～8／10号
掲載作品

書　名　雪花の虎　1
著者名　東村アキコ
発　行　株式会社小学館
〒101－8001　東京都千代田区一ツ橋２－３－１

電子書籍制作会社　株式会社昭和ブライト